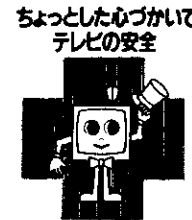


仕様

本仕様は改良のため、予告なく変更されることあります。
 ●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
 This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

| | | |
|----------|---|--|
| 形名 | C32-HD70 | |
| ブラウン管 | 32形新HDスーパーキドマトロンブラウン管 | |
| 画面寸法 | 幅66.2×高さ37.3/対角76.0(cm) <small>(テレビの形(32形等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外形対角寸法を基準とした大きさの目安です。)</small> | |
| 音声実用最大出力 | 10W+10W(EIAJ) | |
| スピーカー | 6cm×12cm(楕円形)…2個 | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz共用 | |
| 消費電力 | 215W(年間消費電力量308kWh/年)(待機時3.4W、ただしBS録画ランプ「オフ」時) | |
| 受信チャンネル | VHF1ch~12ch, UHF13ch~62ch, CATV(C13~C35) BS(BS1~BS15) | |
| 端子 | ビデオ1音声入力端子(右)(左)…1個 BSモニター映像出力端子…1個 HD映像入力端子(Y)(Pa)(Pr)…1個 ビデオ1映像入力端子…1個 M-NS1映像出力端子…1個 HD音声入力端子(右)(左)…1個 ビデオ1S2映像入力端子…1個 AV-BUSⅡ端子…1個 HDモニター映像出力端子(Y)(Pa)(Pr)…1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左)…1個 ヘッドホン端子…1個 HDモニター音声出力端子(右)(左)…1個 ビデオ2映像入力端子…1個 検波出力端子…1個 MUSE LD入力端子…1個 ビデオ2S2映像入力端子…1個 BS音声入力端子(右)(左)…1個 (拡張端子) ビデオ3音声入力端子(右)(左)…1個 BS映像入力端子…1個 MUSE入力端子…1個 ビデオ3映像入力端子…1個 ビットストリーム出力端子…1個 MUSE出力端子…1個 ビデオ3S2映像入力端子…1個 BS-IF入力端子…1個 キードAFC入力端子…1個 BS/モニター音声出力端子(右)(左)…1個 音声モニター出力端子(右)(左)…1個 MUSEビットストリーム出力端子…1個 | |
| 外形寸法 | 幅83.0×高さ55.6×奥行55.9(cm) | |
| 質量 | 58.5kg | |
| キャビネット材質 | スチロール樹脂(PS) | |
| 付属品 | RFケーブル…1本 単3形電池R6P(またはSUM-3)…2個 使用上のご注意(別冊)…1冊 中継接栓…1個 アンテナアダプター…1個 ご相談窓口一覧表…1枚 リモコン送信機…1個 取扱説明書…1冊 | |

●本機は「高調波ガイドライン」適合品です。
 「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！
熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

| | | | |
|----------------|---|-------|---|
| このような症状はありませんか | ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。 |
|----------------|---|-------|---|

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名 _____ 電話 () _____

購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは、右の内容をお知らせください。

形名=(テレビ本体)C32-HD70
 (リモコン)C-X5
 症状=できるだけ詳しく
 道順=付近の目印も

株式会社 日立製作所
 〒105 東京都港区西新橋2-15-12
 電話(03)3502-2111

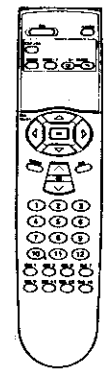
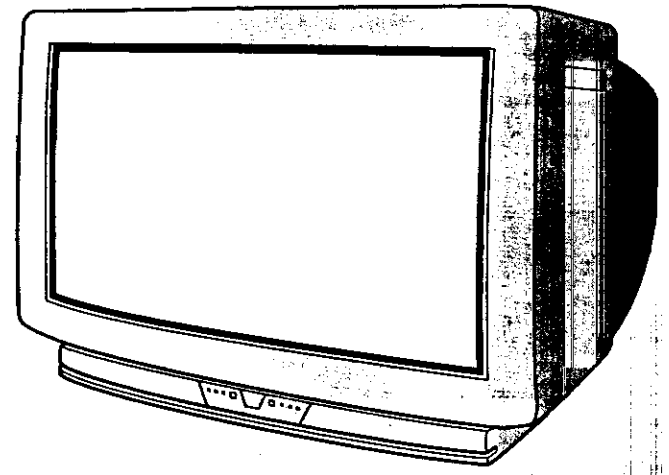
HITACHI

日立ハイビジョンテレビ

形名

C32-HD70

取扱説明書



このたびは日立ハイビジョンテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に 別冊の「使用上のご注意」をお読みください。
 本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
 なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドからの実施権に基づき製造されています。SPATIALIZER®およびSPATIALIZER®はデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドの登録商標です。

安全上のご注意

ご使用前にまず別冊の「使用上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。




〈ご使用のまえに〉

絵表示について この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

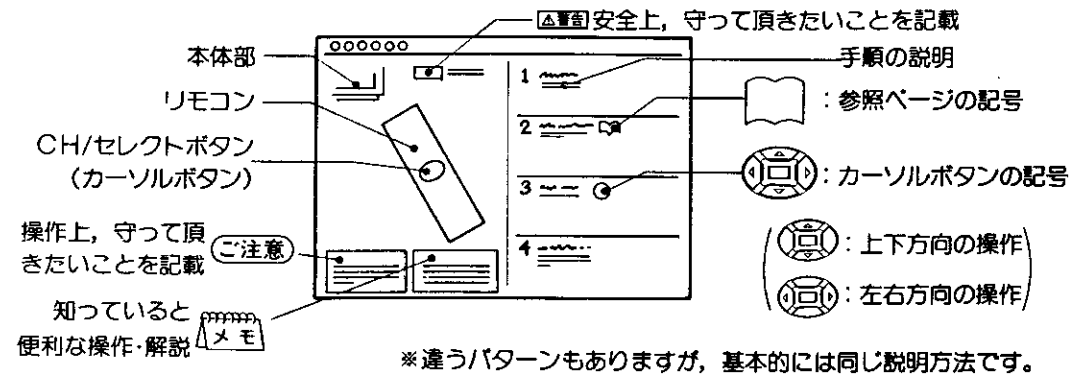
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

-  △記号は警告(注意を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
-  ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に、具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
-  ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

本書の見かた

この説明書は、ほとんどが2ページの見開きで見られるようになっています。



特長

- 高輝度&高コントラスト新ブラウン管
- 新HDスーパーキドマトロンブラウン管**
- 現行放送も高画質再生
- 高精細順次走査**
- ハイビジョン放送もビデオ録画ができる
- M-Nコンバーター内蔵**
- ワイドクリアビジョン放送対応
- 水平高画質化回路/識別回路内蔵**

もくじ

| | ページ | |
|------------------|--------------------------|-----|
| はじめに | 安全上のご注意/本書の見かた/特長 | 2 |
| | 衛星放送, ワイドクリアビジョン放送について | 4 |
| | お使いになる前の準備 | 5 |
| 各部の名称 | リモコンの取扱い | 10 |
| | テレビ放送・衛星放送を見るには | 12 |
| 基本の 使いかた | CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の使いかた | 14 |
| | ワイド機能の楽しみかた | 16 |
| | 音を一時的に消したいとき | 20 |
| | チャンネル番号などを知りたいとき | 20 |
| | ビデオを見るには | 21 |
| | 音声内容の選びかた | 22 |
| | 本体で操作するには | 24 |
| | 映像の自動調整(映像メニュー)について | 26 |
| 映像・ 音声の 設定 | 映像設定をするには | 27 |
| | 音声設定をするには | 29 |
| | 他の音声設定をするには | 30 |
| 便利な 使いかた | テレビゲームを楽しむとき | 32 |
| | 自動的に電源を切りたいとき | 33 |
| | お好みに合わせて設定を変えたいとき | 34 |
| 他の機器との接続使用 | ビデオとの接続/BSデコーダーとの接続など | 37 |
| | ビデオで衛星放送を録画するには | 48 |
| 設置 | アンテナ線の接続 | 52 |
| | 受信設定について(チャンネル合わせなど) | 56 |
| | 転倒防止について | 70 |
| ご参考 | 故障かな?と思ったら | 70 |
| | 保証とアフターサービスについて | 71 |
| | 仕様 | 裏表紙 |

衛星放送, ワイドクリアビジョン放送について

衛星放送は、放送用人工衛星から発したテレビ電波を、地上の小型アンテナで直接受信できるシステムです。
衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

衛星放送のチャンネル

現在BSで放送されているチャンネルは次のとおりです。(1997年4月現在)

| BS放送 | |
|-------|-----------------------|
| BS-5 | ワウワウ WOWOW, セント・ギガ |
| BS-7 | NHK衛星第1 |
| BS-9 | ハイビジョン試験放送 |
| BS-11 | NHK衛星第2 |

WOWOW(日本衛星放送株), セント・ギガ(衛星デジタル音楽放送株)は有料です。

WOWOW, セント・ギガを視聴するには

BS-5チャンネル(WOWOW, セント・ギガ)の番組は、受信契約していない方が視聴できないように信号をかく乱(スクランブル化)して放送されています。視聴するには、各々の放送局と受信契約を行ってスクランブルを正常な状態にもどすデコーダー(解読器)を接続する必要があります。すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけでセント・ギガが視聴できます。受信契約については、代理店(主に、電器店)に、ご相談ください。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

ハイビジョンについて

ハイビジョンは、高精細度テレビ(High Definition TV)とも呼ばれ、現行のテレビ方式に代わる次世代テレビ方式です。現在は、BS-9チャンネルで試験放送されています。

本機はMUSEデコーダーを内蔵しており、ハイビジョン放送を行っているBSチャンネルを選ぶだけでハイビジョン番組をお楽しみいただけます。

ハイビジョン放送は、一般に市販されているBSアンテナで受信できますが、良好な状態でご覧いただくために、ハイビジョンアンテナ(性能指数13dB/K以上のBSアンテナ)の使用をおすすめします。(目安としては、口径60cm以上のものを使用されることをおすすめします。)

●ハイビジョンの主な特長

- ①走査線数1125本(現行テレビは、525本)のきめ細かで美しい映像
- ②映画スクリーンとほぼ同じ16:9のワイドな画面(現行テレビは、4:3)
- ③デジタルPCM4チャンネルステレオ音声で、感動の音再生

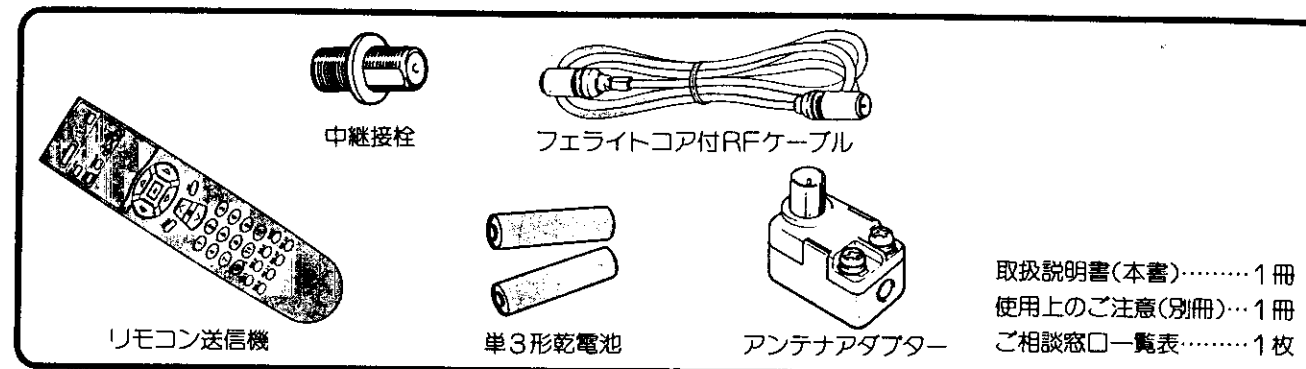
本機では4チャンネルステレオ音声の場合、2チャンネルに変換して再生しています。

●ハイビジョン番組を録画するには

本機は、ハイビジョン放送を現行放送方式に変換するMUSE-NTSCコンバーターを内蔵しており、通常のビデオ(NTSC)でハイビジョン番組を録画することができます。[44]ただし、この場合、現行放送と同等の画質となります。

お使いになる前の準備

付属品をご確認ください。

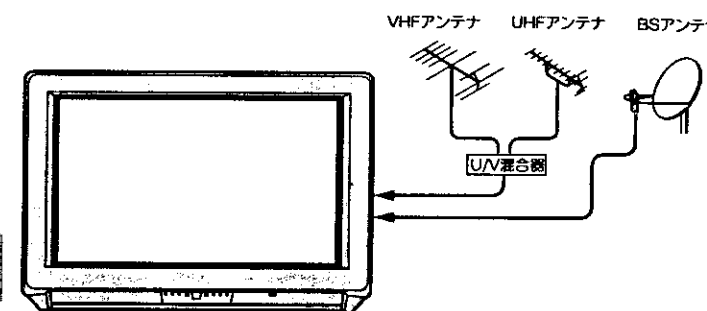


1 アンテナ線をつなぐ

△注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

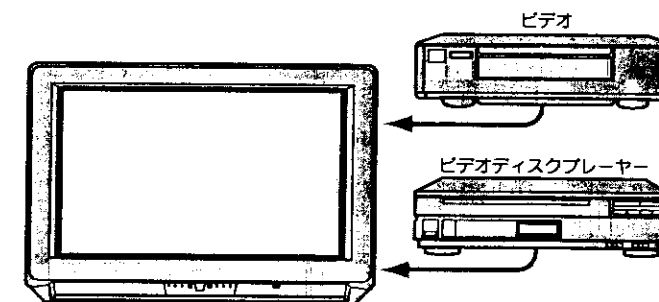
52 ~ 55



2 お手持ちの機器をつなぐ

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。

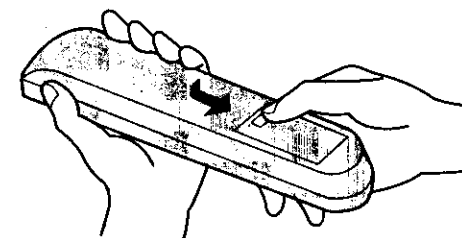
36 ~ 47



3 リモコンに乾電池を入れる

付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

10



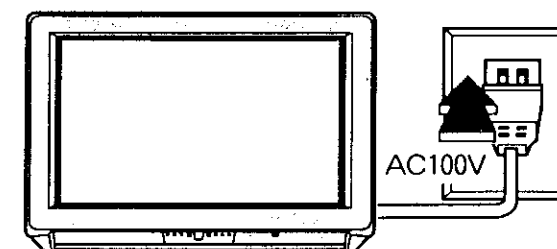
4 電源プラグをコンセントに差し込む

△警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

△注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

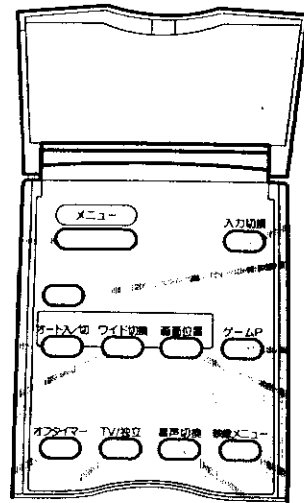


各部の名称

内の数字は、参照ページです。

●リモコン

とびら内部



メニューボタン 15

オート入/切ボタン 17

ワイド切換ボタン 19

オフタイマーボタン 33

TV/独立ボタン 23

電源ボタン 13

CSデジタルチューナーボタン 46

決定ボタン 15

画面表示ボタン 20

チャンネルボタン 13

21 入力切換ボタン

上ケース用ダミーボタン
(操作ボタンではありません。)

32 ゲームPボタン

17 画面位置ボタン

26 映像メニューボタン

23 音声切換ボタン

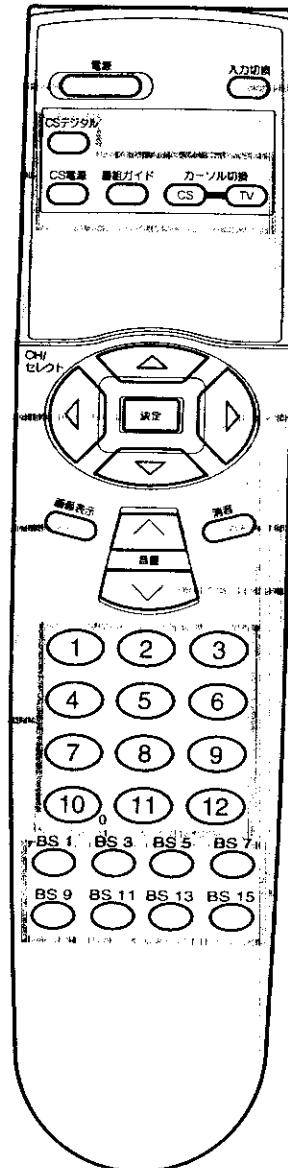
21 入力切換ボタン

14 CH/セレクトボタン
(カーソルボタン)

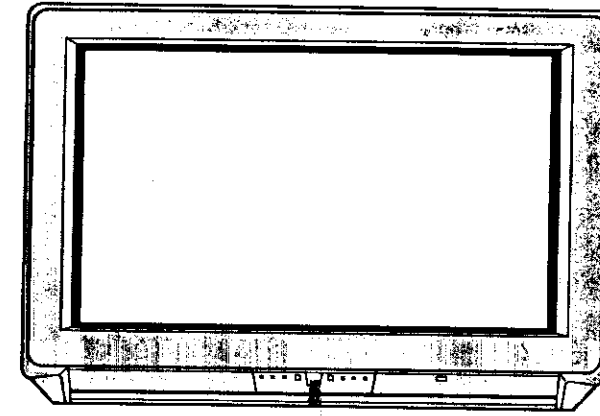
20 消音ボタン

13 音量ボタン

13 BSチャンネルボタン



●テレビ本体 前面



10 リモコン受信窓/
ディマーアイ受光窓

BS録画ランプ 49

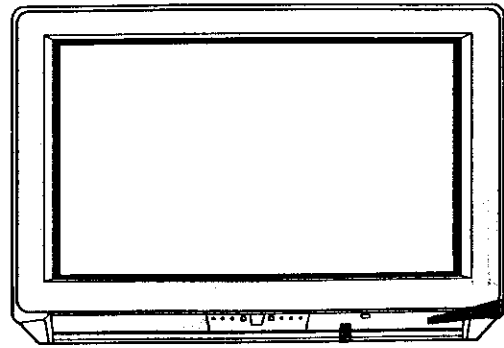


スタンバイ/受像ランプ 13

12 主電源ボタン

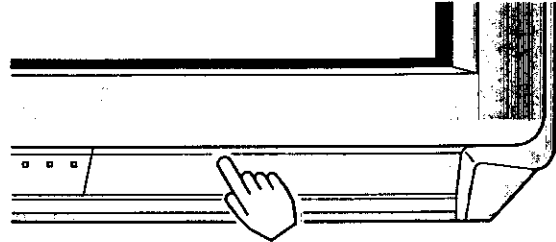
各部の名称(つづき)

前面

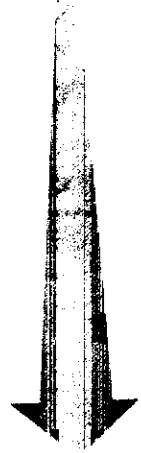
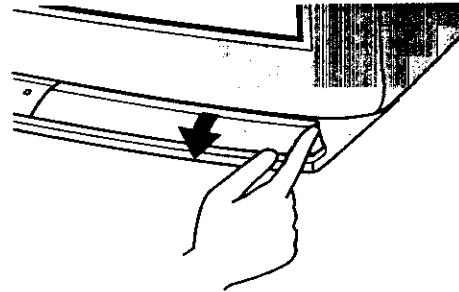


前面とびらの開けかた

1 「押-扉開」部を押します。



2 とびらの右側に指を引っかけて手前に引きます。

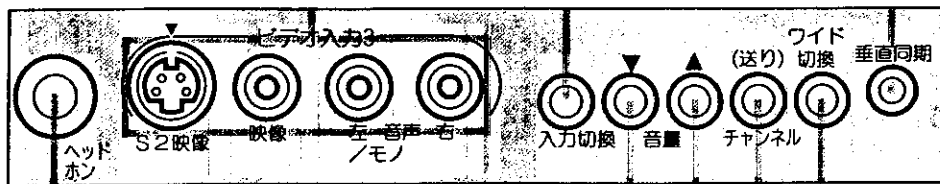


垂直同期ツマミ

入力信号によっては、たて方向に画面が流れる場合があります。このときに調節します。

入力切換ボタン 24

ビデオ入力3端子 40



ヘッドホン端子

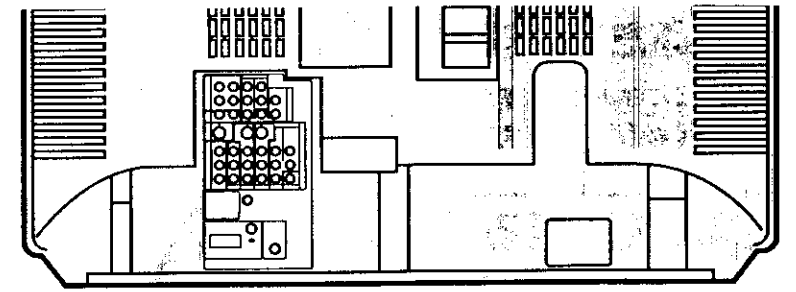
別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。ヘッドホンを差込むとスピーカーの音が消えます。

音量ボタン 24

19 ワイド切換ボタン

チャンネル(送り)ボタン 24

後面



おひらき

MUSE拡張端子 45

44 HDモニター出力端子

検波出力端子 42

ビットストリーム出力端子 42

M-N S1映像出力端子 37

BS/モニター出力端子 37

BS入力端子 42

BS-IF入力端子 54

45 音声モニター出力端子

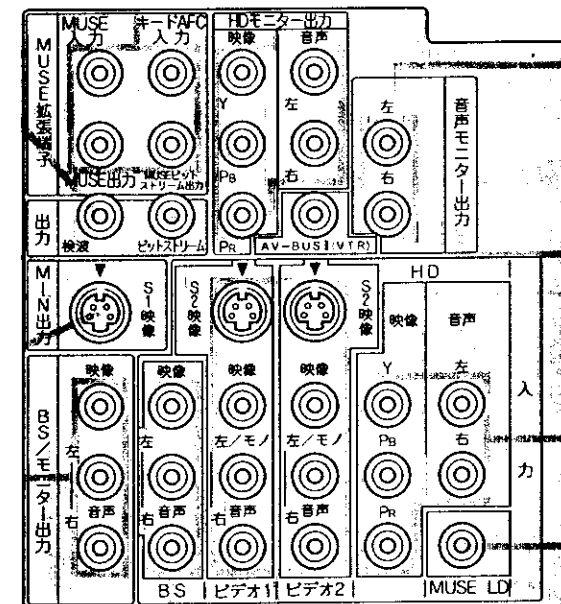
39 AV-BUS II 端子

44 HD入力端子

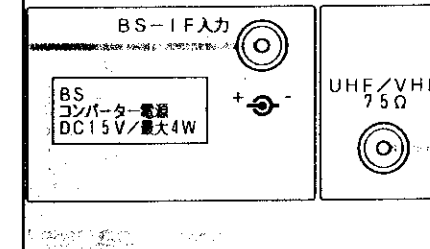
45 MUSE LD 入力端子

37 ビデオ1・2 入力端子

52 UHF/VHF 混合アンテナ端子



スペシャライザーはデスパイラ・プロダクツ・インコーポレィティッドからの実装種に基づき製造されています。SPATIALIZERはデスパイラ・プロダクツ・インコーポレィティッドの登録商標です。



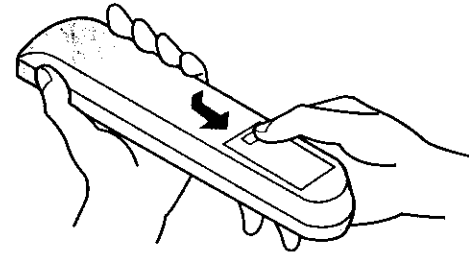
*BSコンバーター電源は、メニュー画面の「BS関連」で設定します。詳しくは 55 をご覧ください。

リモコンの取扱い

乾電池の入れかた

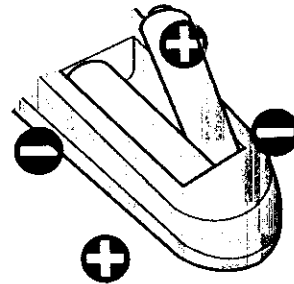
1 電池ふたをはずす

電池ふたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に開きます。



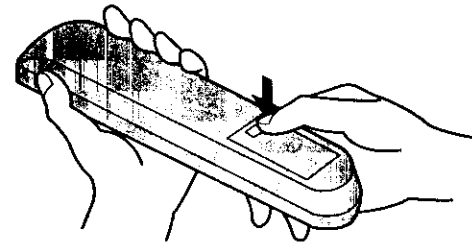
2 乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。

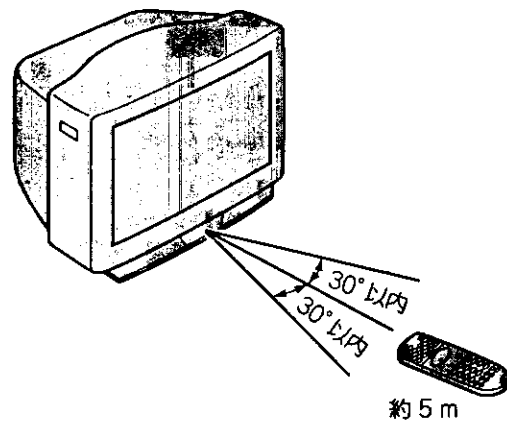


3 電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



リモコンの取扱い



- リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度 右30度の範囲内でお使いください。
- CSデジタルチューナーを操作するときは、CSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。46

△注意

●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

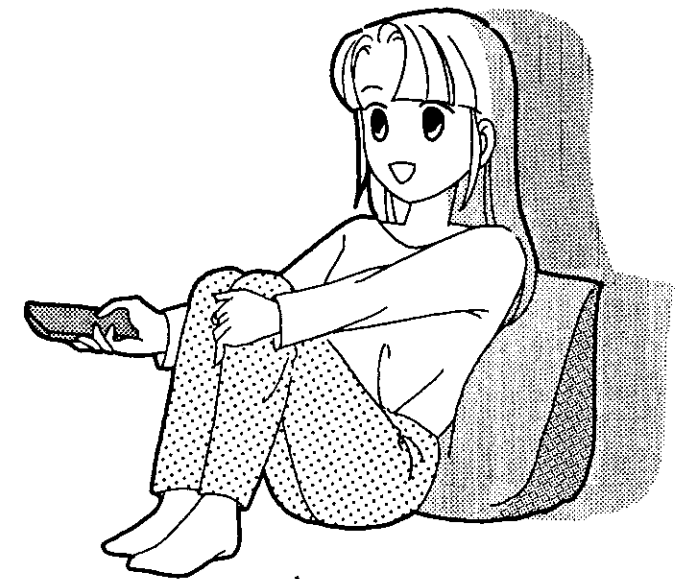
△注意 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

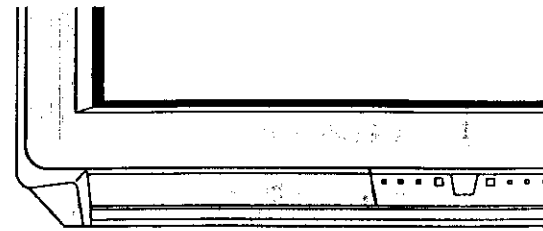
基本の使いかた

基本の使いかた

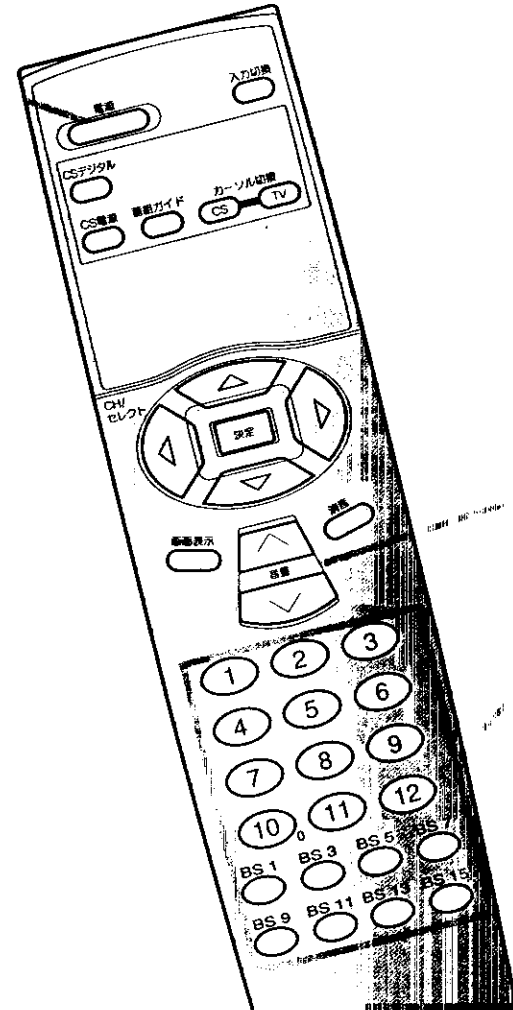
| | |
|-------------------------------|----|
| テレビ放送・衛星放送を見るには..... | 12 |
| CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の使いかた..... | 14 |
| ワイド機能の楽しみかた..... | 16 |
| 音を一時的に消したいとき..... | 20 |
| チャンネル番号などを知りたいとき..... | 20 |
| ビデオを見るには..... | 21 |
| 音声内容の選びかた..... | 22 |
| 本体で操作するには..... | 24 |



テレビ放送・衛星放送を見るには



電源ボタン

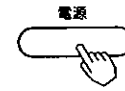


備 (主電源ボタン操作)

本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
まず本体の主電源ボタンを押してください。
このときは、2の操作から始めることができます。

1 電源を入れる


本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現われます。
電源を切るときは、もう一度押します。

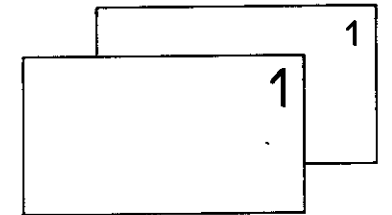
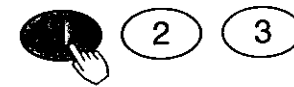


スタンバイ(赤)
受 像(緑)



2 チャンネルを選ぶ(1~12,BS1~15)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
数秒後、表示が小さくなります。画面に表示を残すこともできます。
CH/セレクトボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。

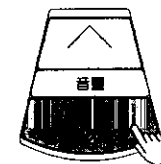


3. 音量ボタン

2. チャンネルボタン

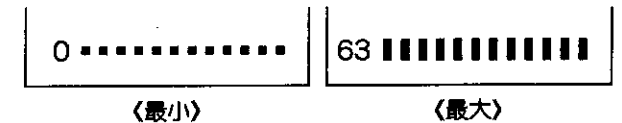
3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字とで画面に表示されます。



大きくなる

小さくなる




メモ リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。

電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。

メモ 工場出荷時のチャンネル設定

本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局、BSチャンネル1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15の8局を設定しています。
チャンネルの設定は変更することもできます。

ご注意 動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の主電源ボタンで電源を「切」にしてください。

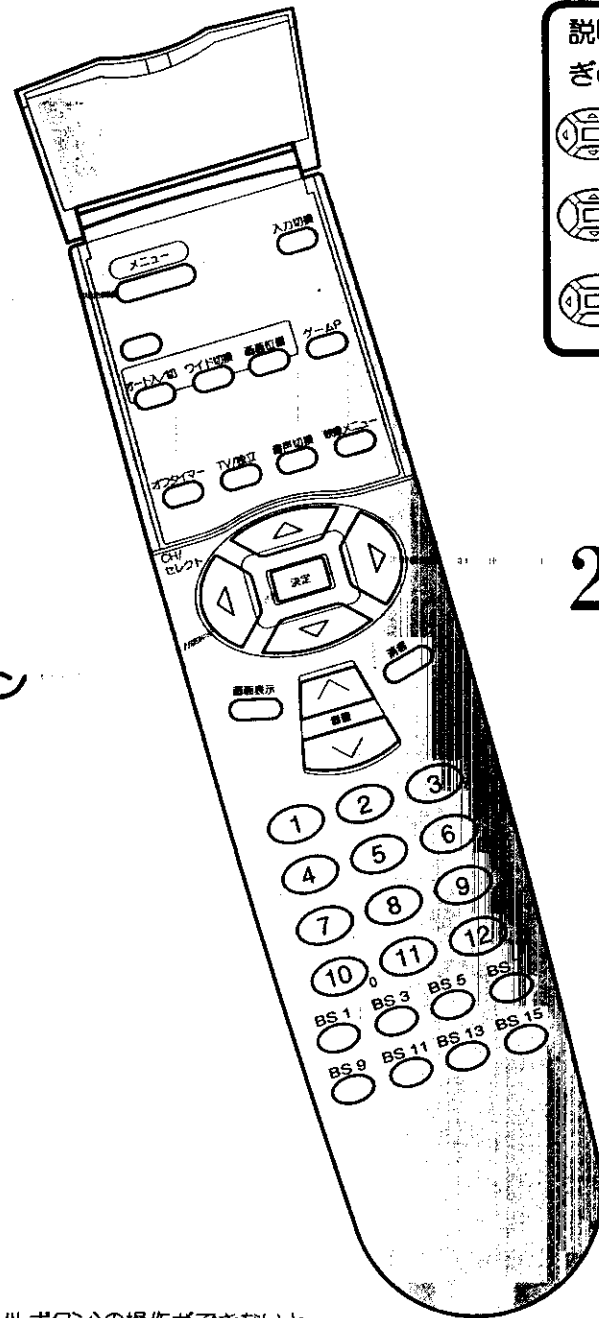
基本の使い方

CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の使いかた

本機のリモコンには、上下左右方向に矢印(▲)マークのついたCH/セレクトボタン(カーソルボタン)がついています。このカーソルボタンを使って、手軽にチャンネルのアップダウン選局ができます。13

また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

1. メニューボタン



説明の中では、このボタンはつぎのように使われています。

- 上下左右いずれかの操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

2~4 CH/セレクトボタン(カーソルボタン)

2, 4 決定ボタン

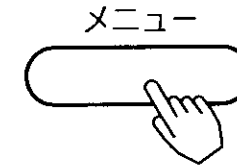
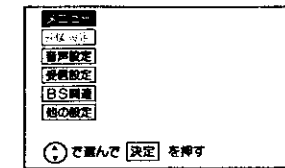
ご注意

CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の操作ができないときは、CSモードになっていることが考えられますので、一度カーソル切換TVボタンを押してください。47

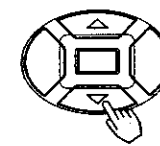
メニュー項目の選びかた

1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現われます。



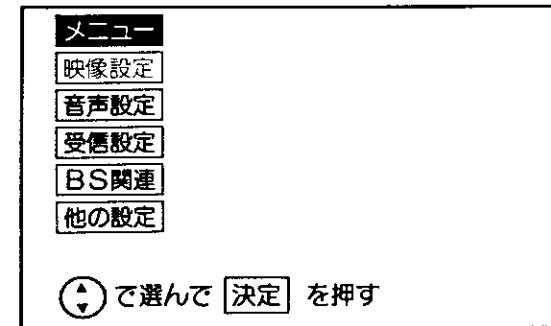
2 で項目を選び、決定ボタンを押す



選んだところが緑色になります。

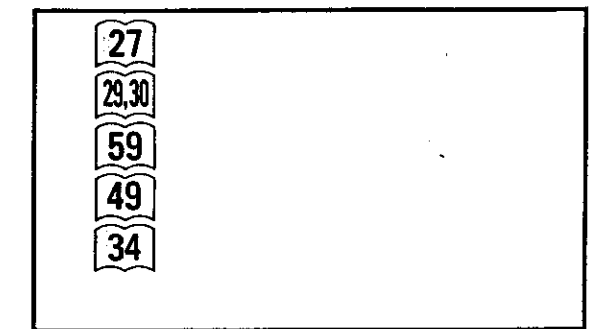


設定画面が表われます。



(画面表示を消すときは、メニューボタンを押します。)

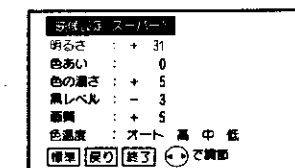
各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。



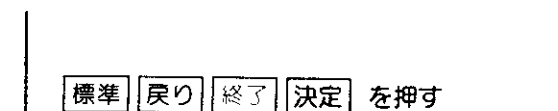
3 で設定する

で項目を選んで、 で設定(または選択、調節)します。

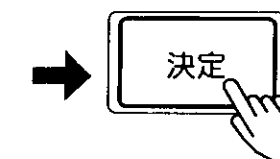
〈映像設定を選んだときの設定画面表示の例〉



4 設定が終わったら、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面にもどります。



画面表示が消えて、設定が完了します。メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。

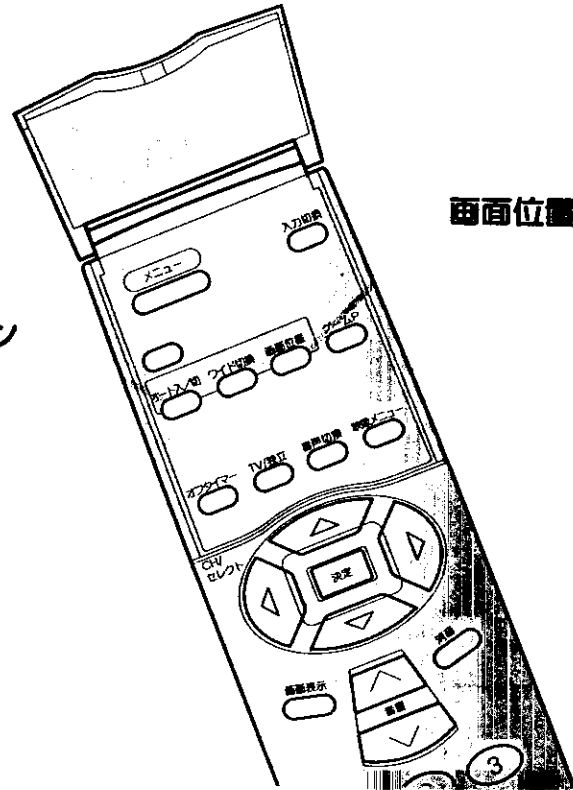
ワイド機能の楽しみかた

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。

さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。[17]

オートワイド(ジャスピタツワイド)

本機は、見ている映像に合わせて最適なワイドモードを設定する「オートワイド(ジャスピタツワイド)」機能を採用しています。



画面位置ボタン

オート入/切ボタン

メモ オートワイドについて

- 映像のサイズによっては上下に黒い帯が残る場合があります。
- 暗い映像の画面などでは、最適なワイドモードにならない場合があります。このような場合は、「オート：切」[18]～[19]にして好みのワイドモードに設定してください。
- 最適なワイドモードになるまで、映像の内容によって多少時間がかかる場合があります。
- 「オート」から「オート：切」にしたときは、電源の「入」「切」、チャンネル切替、入力切替を行うまでは、画面サイズ位置は前の状態を保持します。
- メニューの「受信設定」を選択すると、ノーマル、スムーズのうちの最後に見ていたモードになります。

メモ ワイドクリアビジョン放送識別について

- ワイドクリアビジョン放送は、現行の放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切替える回路を搭載しています。
- ワイドクリアビジョン放送識別は「オート」モード時のみ有効です。
 - ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切替、入力切替を行ってワイドクリアビジョン放送を受信したときは[21]が表示されます。
 - ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や、電波受信状態(ゴースト、弱電界等)によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。
 - 同期部分に特殊な処理をしているビデオディスクプレーヤーで再生すると、ワイドクリアビジョン放送識別が、うまく動作しない場合があります。
 - S2映像入力を視聴時は、ワイドクリアビジョン放送識別は動作しません。

オートワイドの設定のしかた

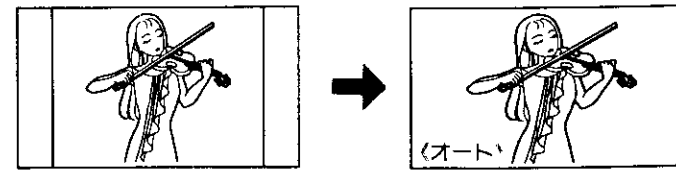
オート入/切ボタンを押すと、画面に「オート」と表示されます。さらにボタンを押すと次の手順でモードが切替わります。

オート ↔ オート：切

通常は「オート」でお使いください。

通常4：3の映像をワイド画面に違和感なく、横方向に不自然にならないようにし、垂直方向に10%拡大して画面一杯に表示します。

見ている映像が通常の映像のとき

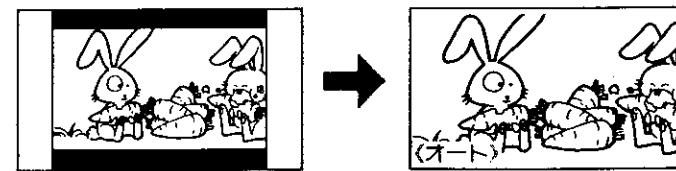


ノーマルモードのとき

ご注意

他の設定のオートワイド設定がスムーズ時のみ、画面一杯に表示します。オートワイド設定がノーマル設定になっていると、通常の映像のときはノーマルサイズで表示します。[35]

見ている映像が上下に黒い帯の入った横長サイズの映像のとき



ノーマルモードのとき

横長サイズの映像を画面のサイズ、画面の中心位置を最適にして上下の黒帯を最小になるように表示します。また、字幕等の文字を最適に再生できます。

ご注意

- ハイビジョン放送、MUSE LD入力、HD入力時はオートワイド機能は動作しません。
- 「オート」モード時は、ワイド切替ボタンを押しても「オート」表示を行い、切替は行われません。

画面を移動したいとき

「ノーマル」「フルモード」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。

「映画1」「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

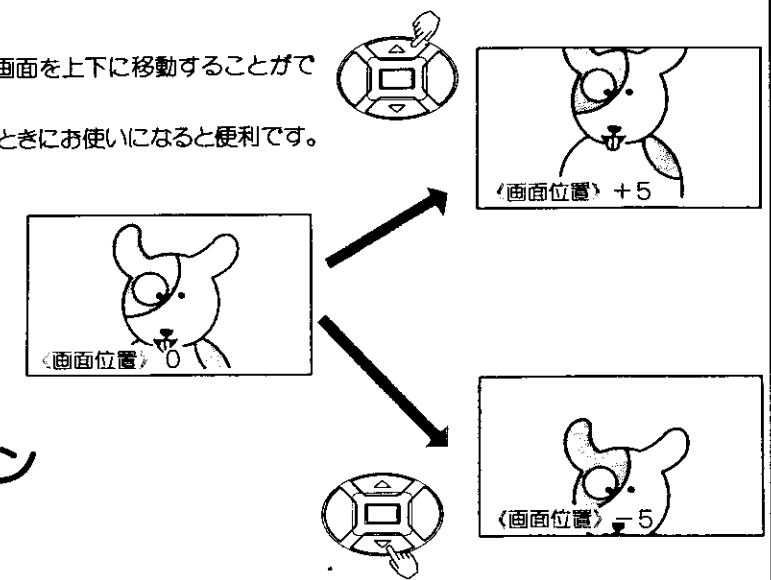
1 画面位置ボタンを押す

画面下に「画面位置」の表示が出ます。

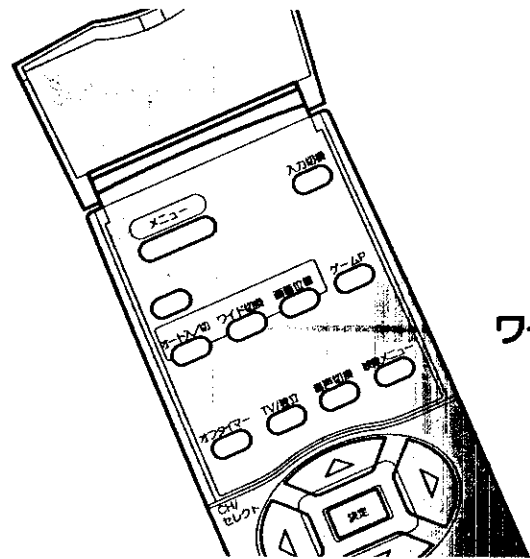
2 でお好みの位置に調節する

3 終わったら画面位置ボタンを押す

「画面位置」の表示が消えます。



ワイド機能の選びかた お好みに合わせて、ワイドモードを選ぶことができます。



ワイド切換ボタン

準備

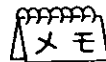
- オートワイドを「オート：切」にする **17**

ご注意

- このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をオートまたはスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

ご注意

- 本機は、フルモード制御信号、またはレターボックス制御信号の入った映像がビデオ1~3のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯(フルモード、または映画1モード)に表示します。
- 長時間ノーマルモードでご覧になりますと、ごくまれにブラウン管が焼きつく場合があります。ノーマルモード以外でご覧いただくことをおすすめします。
 (「焼きつく」とは、ブラウン管上で映像の出ている部分が変色することをいいます。この場合、映像の出ている部分が光りかたがわずかに異なって見えます。)
- ハイビジョン放送、MUSE LD入力、HD入力をご覧のときは、ワイドモードの切換えはできません。



メモ ワイド機能の正しい使いかた

通常のテレビ放送

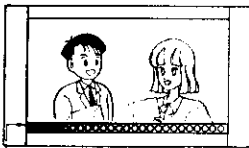


「ノーマル」



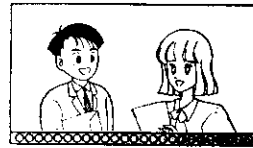
「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯があり字幕のある映像



「ノーマル」

字幕部

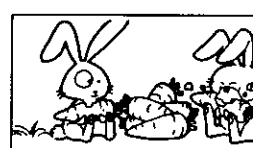


「映画1字幕」または「映画2字幕」にて楽しむ

上下に黒帯のある映像



「ノーマル」



「映画1」または「映画2」にて楽しむ

スクイーズ映像(横圧縮映像)



「ノーマル」



「フルモード」にて楽しむ

ワイド機能の選びかた

ワイド切換ボタンを押す

ワイド切換



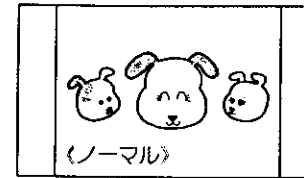
スムーズ→映画1→映画2→映画1字幕

ノーマル→フル→映画2字幕

- テレビ本体のワイド切換ボタンでも操作できます。本体のワイド切換ボタンを押すと次の手順でワイドモードが切り替わります。「オート」は **17** と同様の機能です。

スムーズ→映画1→映画2→映画1字幕

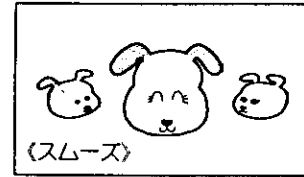
ノーマル→オート→フル→映画2字幕



「ノーマル」

ノーマル(通常の状態)

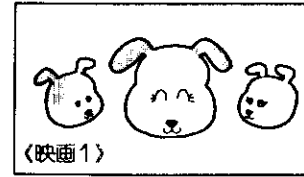
通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。



「スムーズ」

スムーズ

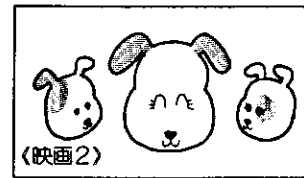
4:3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。



「映画1」

映画1

ピスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。



「映画2」

映画2

シネスコサイズの映画などを水平方向に約30%、垂直方向に約50%拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。



「映画1字幕」

映画1字幕

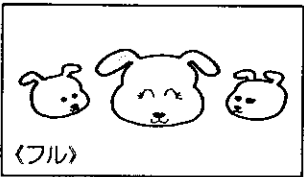
字幕付のピスタサイズの映像に最適です。



「映画2字幕」

映画2字幕

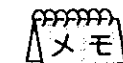
字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。(画面位置は、工場出荷時+10に設定しています。)



「フル」

フルモード

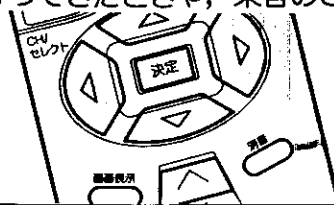
横方向を圧縮して記録された映像(スクイーズ映像)を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組をビデオに録画し、それを再生して楽しむときなどに使います。



ノーマルモード以外のワイドモードでチャンネル切換、入力切換、または電源を「入」にした場合、スムーズモードになります。

音を一時的に消したいとき

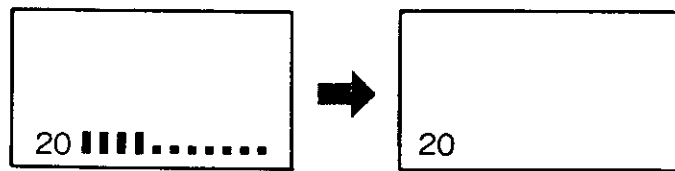
電話がかかってきたときや、来客のときなど便利です。



消音ボタン

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量にもどります。

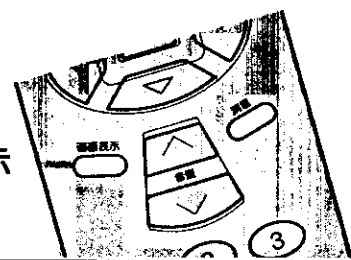


押した瞬間 → 3秒後
(表示の色がマゼンタに変わります。)

メモ 消音時でも小さな音を出しておきたいとき

- 消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。ミュート音量の設定を行ってください。[30]
- 消音にしたままでも音量ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量ボタンを押してください。

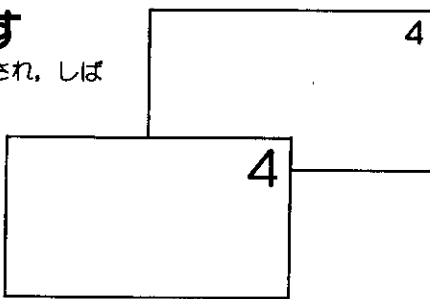
チャンネル番号などを知りたいとき



画面表示ボタン

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。ハイビジョン番組受信時は、小さくなったチャンネル表示の下にMUSEと表示されます。表示を消すときは、もう一度押します。



画面表示

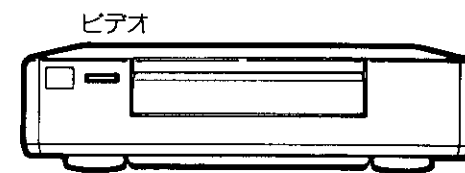
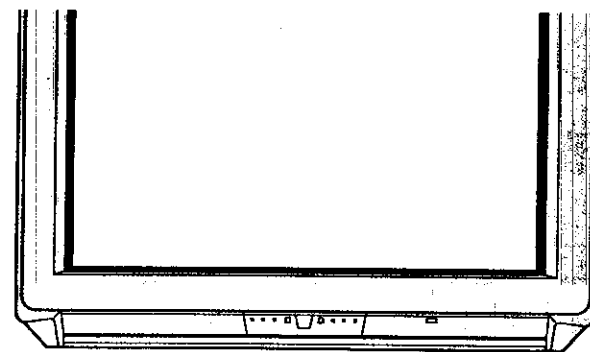
| ● テレビ放送のとき | | ● 衛星放送のとき | | |
|---------------------|-------------------|--------------------------|------------------|---------------|
| 4 | モノラル放送時(緑) | BS11 | モノラル放送時(緑) | ビデオ:1-ビデオ入力番号 |
| 4 | モノラル指定時(緑) | A TV | 例) Aモード, テレビ音声 | |
| 4 | 二重音声放送時(赤) | BS11 | ステレオ放送時(黄) | |
| 4 | 主 例) 主音声 | B | 例) Bモード | |
| 4 | ステレオ放送時(黄) | BS11 | 二重音声放送時(赤) | |
| | | A TV 主/副 | 例) Aモード, 主/副音声 | |
| ● ハイビジョン(MUSE)放送のとき | | | | |
| BS9 | モノラル放送時(緑) | BS9 | 4重(4カ国語)音声放送時(赤) | |
| A TV | 例) Aモード, テレビ音声 | A 主 | 例) Aモード, 主音声 | |
| BS9 | ステレオ放送時(黄) | BS9 | 4chステレオ放送時(黄) | |
| B | 例) Bモード | A | 例) Aモード | |
| BS9 | 二重音声放送時(赤) | ● MUSE:LDのとき | | |
| A TV 主/副 | 例) Aモード, 主/副音声 | MUSE:LD | HD | |
| BS9 | 2x2(2重)ステレオ放送時(黄) | 音声モードの表示は、ハイビジョン放送と同じです。 | | |
| A 主 | 例) Aモード, 主音声 | | | |

● [WIDE]マークについて
このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。[16]

ビデオを見るには

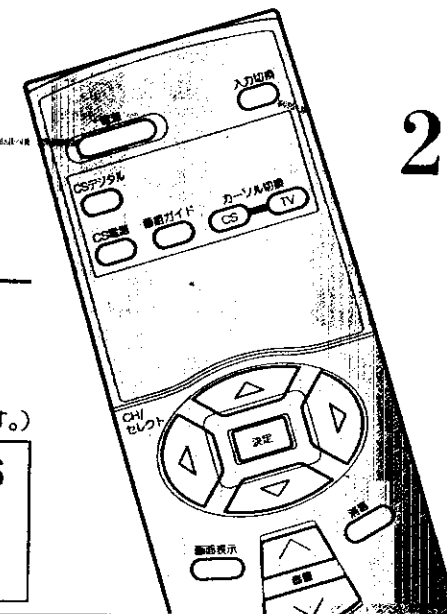
準備

お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。接続についての詳しい説明は、[37]~[41]をご参照ください。日立製AV-BUS端子付ビデオと組み合わせると、操作が簡単になります。[39]



3

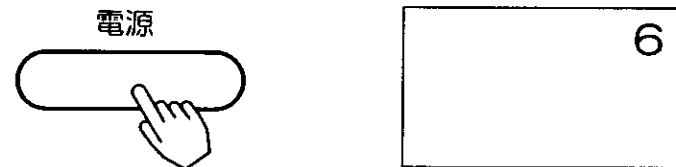
1



2

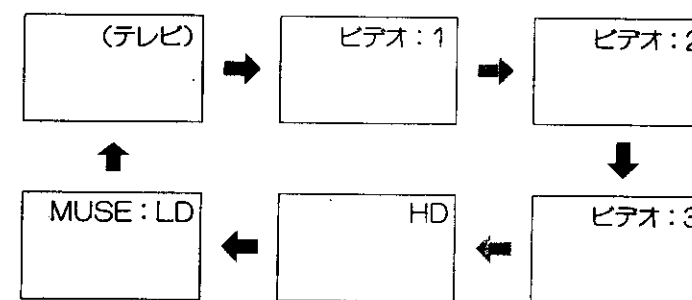
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現われます。(前にビデオを見ていたときは、ビデオ:1などのビデオ画面になります。)



2 入力切替ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り替わります。お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



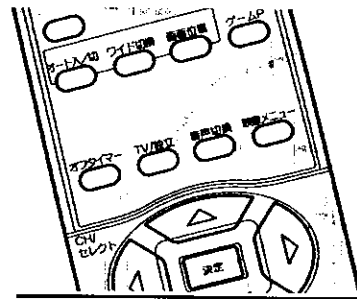
3 ビデオを再生する

メモ ビデオの再生中にテレビを見るには

途中でテレビを見るときは、入力切替ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。



TV/独立ボタン

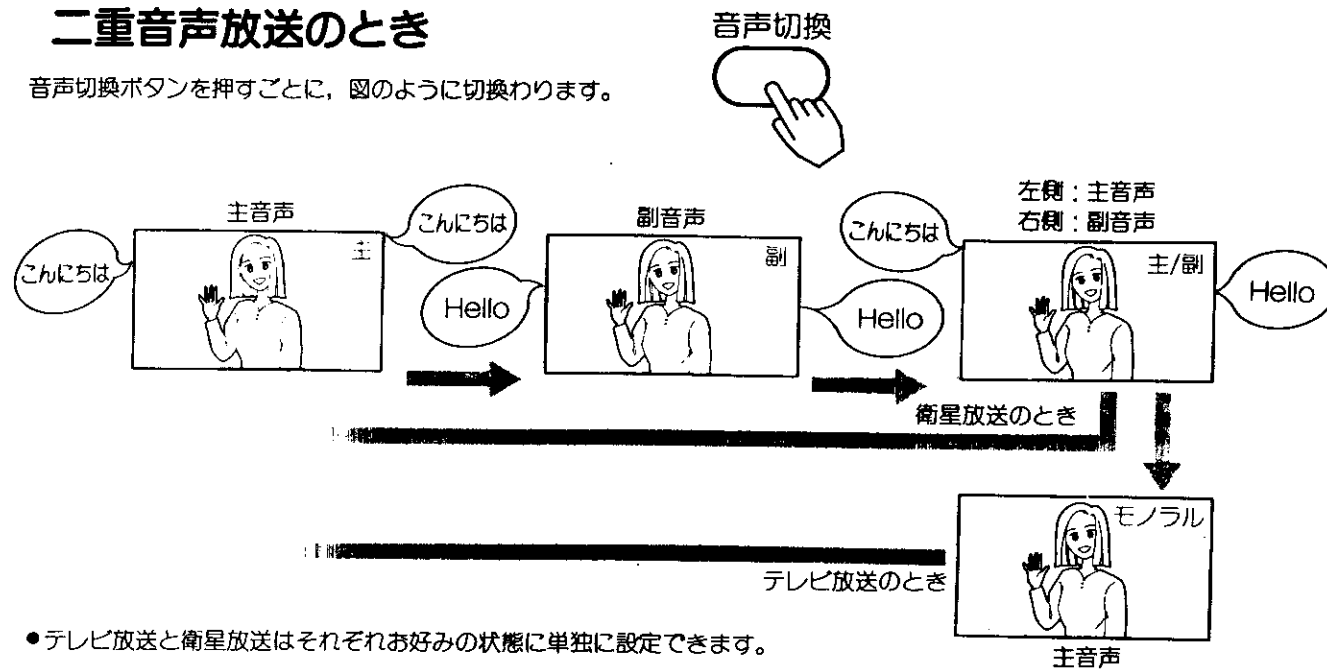
音声切換ボタン

衛星放送で「Aモード」音声のときは、「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。

ハイビジョン番組の4チャンネル音声放送のときは、2×2(二重)ステレオ、4重(4カ国語)音声、4チャンネルステレオ音声のいずれかをお楽しみいただけます。

二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すことに、図のように切り替わります。



●テレビ放送と衛星放送はそれぞれお好みの状態に単独に設定できます。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
(「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき)

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。

音声切換



メモ 主・副音声について

- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

メモ 独立音声について

BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ(衛星デジタル音楽放送)が放送されています。(1997年4月現在)セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。(選んでも無音となります。)

メモ 衛星放送の音声方式について

「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

Aモード

- FM放送なみの音声が楽しめます。
- テレビの画面に関連した「テレビ音声」と、テレビ画面と全く関係ない「独立した音声」が送られてきます。

Bモード

- コンパクトディスクなみの高品質の音声が楽しめます。
- 「テレビ音声」だけが送られてきます。

メモ ハイビジョン(MUSE)の音声方式について

「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

Aモード

上記衛星放送と同様に、4チャンネルの音声チャンネルがあります。

Bモード

上記衛星放送と同様に、2チャンネルの音声チャンネルがあります。

独立音声を聞くとき(衛星放送のみ)

衛星放送の音声がAモードのとき、テレビ音声と独立音声の選択ができます。TV/独立ボタンを押すことに「TV音声」と「独立音声」に切り替わります。

TV/独立



テレビ音声のとき
映像に合った
音声が出来ます。



独立音声のとき
映像とは別の
音声が出来ます。

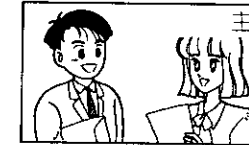
- 独立音声放送がないとき
自動的にテレビ音声を選択されます。

ハイビジョン番組の4チャンネル音声放送

4チャンネルステレオ放送のときは、4→2ステレオで楽しめます。2×2ステレオ、4重音声のときは、音声切換ボタンを押すことに下図のように切り替わります。

2×2(二重)ステレオ放送のとき

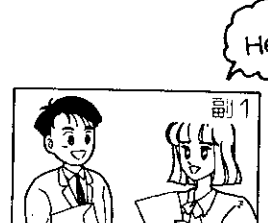
音声切換



別のステレオ音声

4重(4カ国語)音声放送のとき

音声切換



4チャンネルステレオ放送のとき

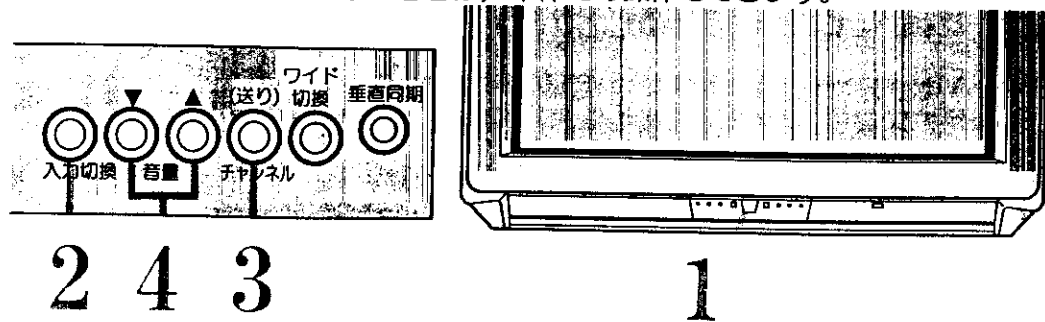
4チャンネルステレオ放送が始まると、自動的に4→2ステレオの音声になります。

メモ 4→2ステレオとは

4チャンネルステレオ音声を2チャンネルステレオ音声に変換した音声モードです。

本体で操作するには

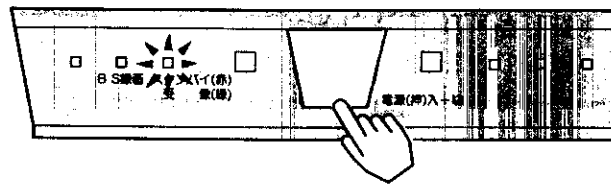
お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。



1 電源を入れる

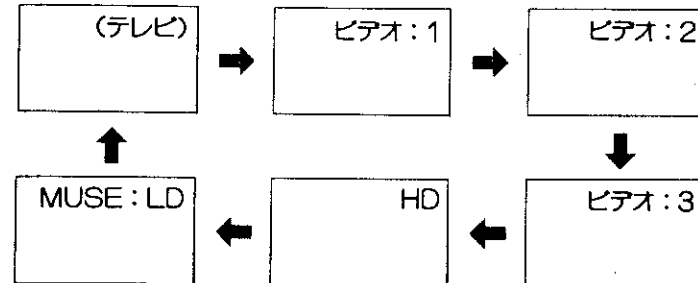
スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。
電源を切るときは、もう一度押します。

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。



2 入力切替で「テレビ」を選ぶ

入力切替ボタンを押すことに、図のように切り替わります。



3 チャンネルを選ぶ

押す：1→2→12→BS1→BS3→BS15の順に変わります。
(出荷設定時)

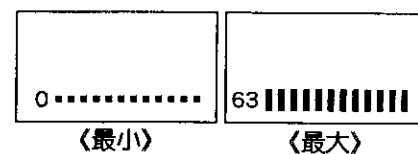
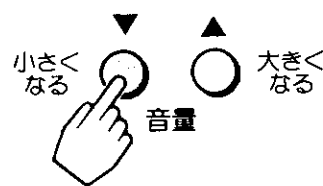
ご注意

空きチャンネルの飛越し選局 [66] の設定を行えば、空きチャンネルを飛越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。



4 音量を調節する

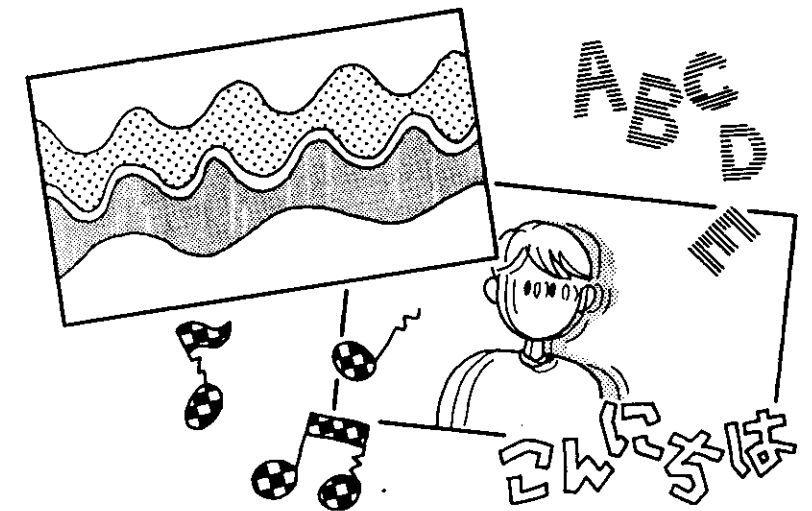
音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



映像・音声の設定

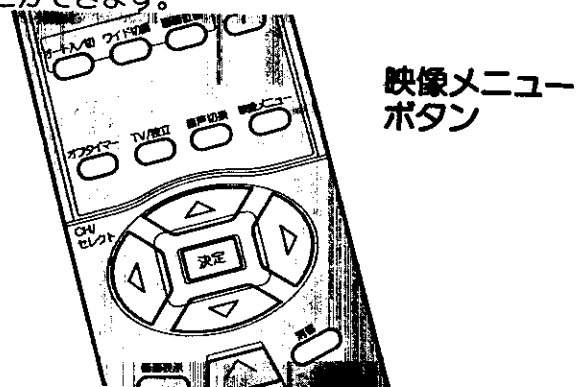
| | |
|----------------------|----|
| 映像の自動調整(映像メニュー)について… | 26 |
| 映像設定をするには… | 27 |
| 音声設定をするには… | 29 |
| 他の音声設定をするには… | 30 |

映像・音声の設定



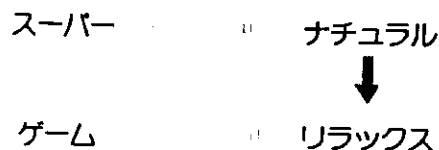
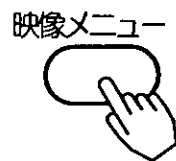
映像の自動調整(映像メニュー)について

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「リラックス」、「ゲーム」の4つからお好みの映像を選ぶことができます。



映像メニューの選びかた 映像メニューボタンを押す

ボタンを押すと、映像メニューの状態が画面に表示されます。さらにボタンを押すごとに、図のように切り替えます。



各機能について

スーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむ時に適したモードです。

ナチュラル

- 周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールします。
- 通常のテレビ番組、ビデオカメラの再生等を楽しむ時に適したモードです。(省エネルギーにも対応したモードです。)

リラックス

- 色温度を通常よりも低く設定し、黒レベル補正を弱めることで、長時間視聴しても心地よい落ち着いた色合いと、階調再現を重視した映像を提供します。
- 映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむ時や、電球色等の落ち着いた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適したモードです。

ゲーム

- 画面の明るさを自動的にコントロールすることで、目にやさしい映像に自動調整します。(ナチュラルより少し暗めの設定となります。)
- テレビゲームを楽しむ時に適したモードです。

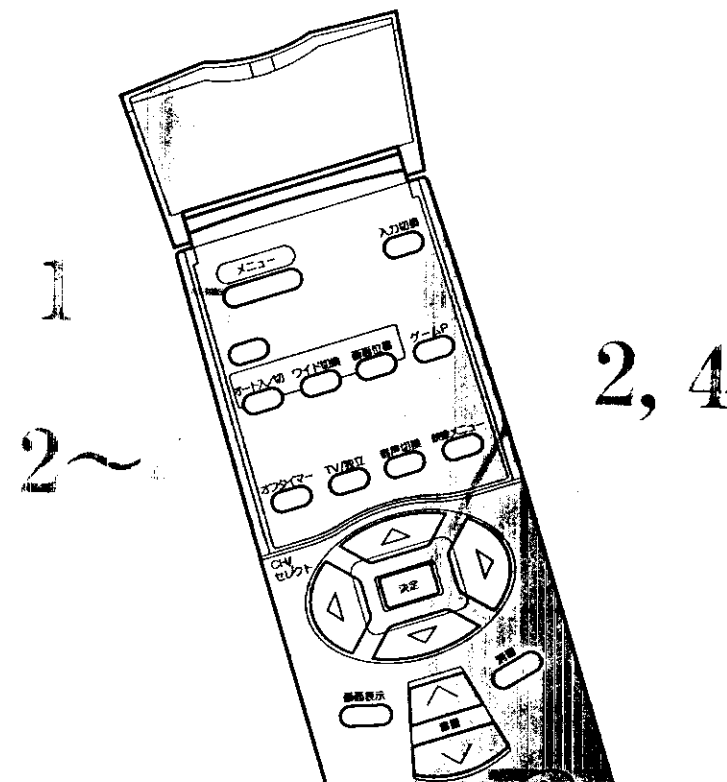
メモ 各モードについて

各モードについて、明るさ(ナチュラル、ゲームを除く)、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。[27]

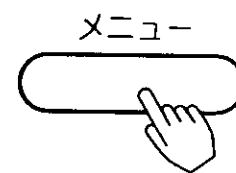
映像設定をするには

お好みに合わせて明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質、色温度の設定ができます。

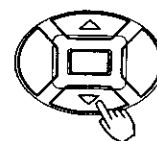
明るさ、色あいなどの設定



1 メニューボタンを押す

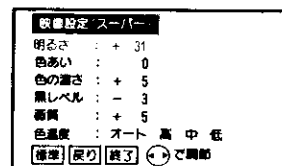


2 設定アイコンで「映像設定」を選び、決定ボタンを押す



3 設定したい項目を選び、調節ボタンで調節する

次ページにつづく



映像設定をするには(つづき)

| 映像設定項目 | | | 設定のポイント |
|--------|--|--------------------------------|---|
| 明るさ | 暗くなる | 明るくなる | 周囲の明るさに合わせて、見やすく (表示が「明るさ」 となって設定できないときは(注意)を参照) |
| 色あい | 赤っぽくなる | 緑っぽくなる | 肌色がきれいに 見えるように |
| 色の濃さ | 色が淡くなる | 色が濃くなる | 好みの濃さに (ややうす目の方が 自然です。) |
| 黒レベル | 暗い部分がより暗くなる | 暗い部分が明るめになる | 黒髪の濃さに合わせて、見やすく |
| 画質 | やわらかな画質になる | くっきりとした画質になる | ふだんは中央で 柔らかい感じにしたいときには一側へ |
| 色温度 | オート：入力信号により色温度を自動的に切替えます。 NTSC時…高モード ハイビジョン時…低モード | | 通常は「オート」で使用されることをおすすめします。 室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「中」「低」のいずれかに設定します。 |
| | 高：白い部分が青っぽくなる (NTSC時の標準値) | 低：白い部分が赤っぽくなる (ハイビジョン時の標準値) | |
| 標準 | | | 標準を選択して、決定ボタンを押すと、 工場で設定した標準レベルに戻ります。 |

4 映像メニューで「終了」を選び、決定ボタンを押す

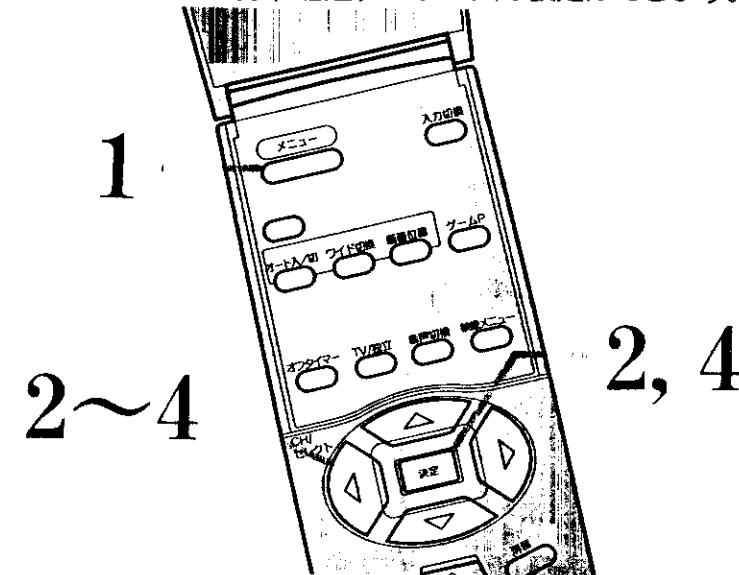
- 設定後は、チャンネル切替や電源を切っても記憶されます。

(注意)

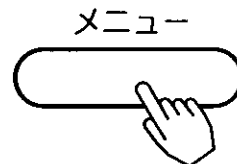
映像メニューで「ナチュラル」または「ゲーム」を選んでいるときは、明るさの設定はできません。

音声設定をするには

お好みに応じて高音、低音、バランスの設定ができます。



1 メニューボタンを押す



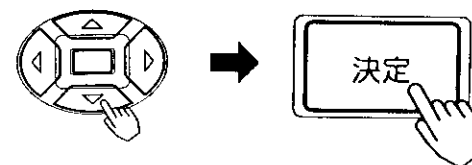
2 映像メニューで「音声設定」を選び、決定ボタンを押す



3 映像メニューで設定したい項目を選び、調整ボタンで調節する

| 音声設定項目 | | | 設定のポイント |
|--------|----------------|----------------|---|
| 高音 | 高音がおさえられる | 高音が強調される | -31~+31までの設定ができます。 お好みに合わせ設定してください。 一度設定すると、そのまま記憶されます。 |
| 低音 | 低音がおさえられる | 低音が強調される | |
| バランス | 左スピーカーの音が強調される | 右スピーカーの音が強調される | |

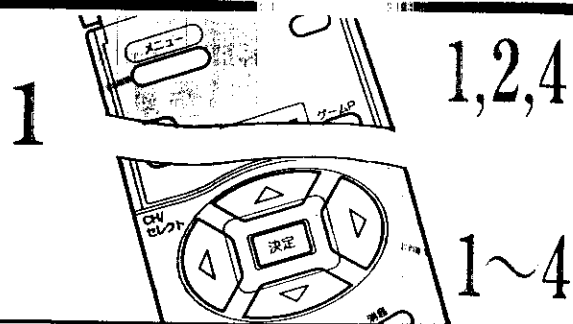
4 映像メニューで「終了」を選び、決定ボタンを押す



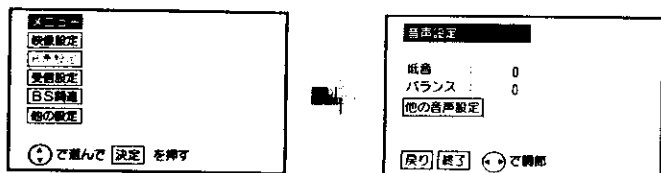
他の音声設定をするには

スペシャライザーはコンサートホールで演奏される音楽のような臨場感を、ご家庭で簡単に楽しめるようにした機能です。

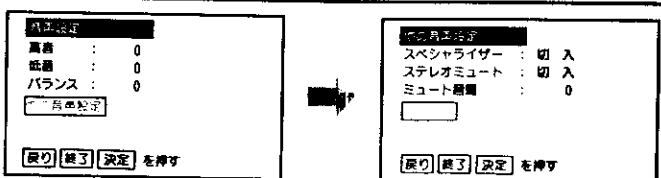
また、ステレオミュート(コマーシャル音などを小さくする)、ミュート音量(消音時の音量調節)などの設定ができます。



1 メニューボタンを押し、 で「音声設定」を選び、決定ボタンを押し



2 で「他の音声設定」を選び、決定ボタンを押し



3 で設定したい項目を選び、 で選択、または調節する

| 音声設定項目 | | 設定のポイント |
|----------|---|---|
| スペシャライザー | 切 ←→ 入 | 工場出荷時は「入」になっています。スペシャライザー機能を使わないときは「切」にします。 |
| ステレオミュート | 切 ←→ 入 | 「入」にすると、コマーシャル音(ステレオ放送)などを小さくできます。 |
| ミュート音量 | 音量が小さくなる ←→ 音量が大きくなる 最小(0) 最大はミュート前の音量 | 消音ボタンを押したときの音量が変わります。 20 |

4 で「終了」を選び、決定ボタンを押し

メモ 音声設定の効果

スペシャライザー：入

奥行きのある自然な広がり3次元空間サウンドを楽しむことができます。

モノラル放送やステレオ放送であっても「モノラル」の設定にしているとき(22)は、スペシャライザーの効果はありません。ステレオ放送時雑音が多いとき、スペシャライザー「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にする(29)か、またはスペシャライザーを「切」にしてください。

ステレオミュート：入

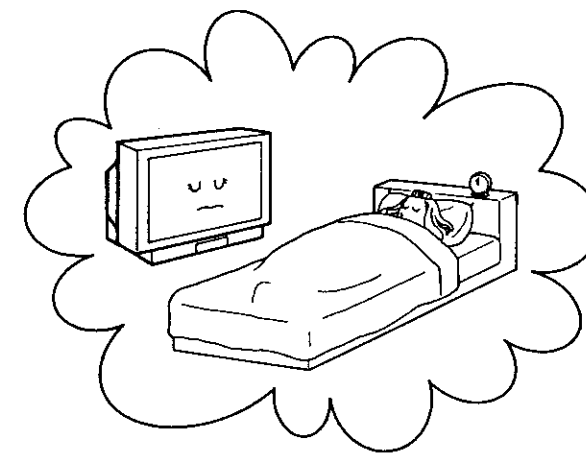
ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル(ステレオの場合)音を小さくすることができます。(ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。)

ミュート音量

消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

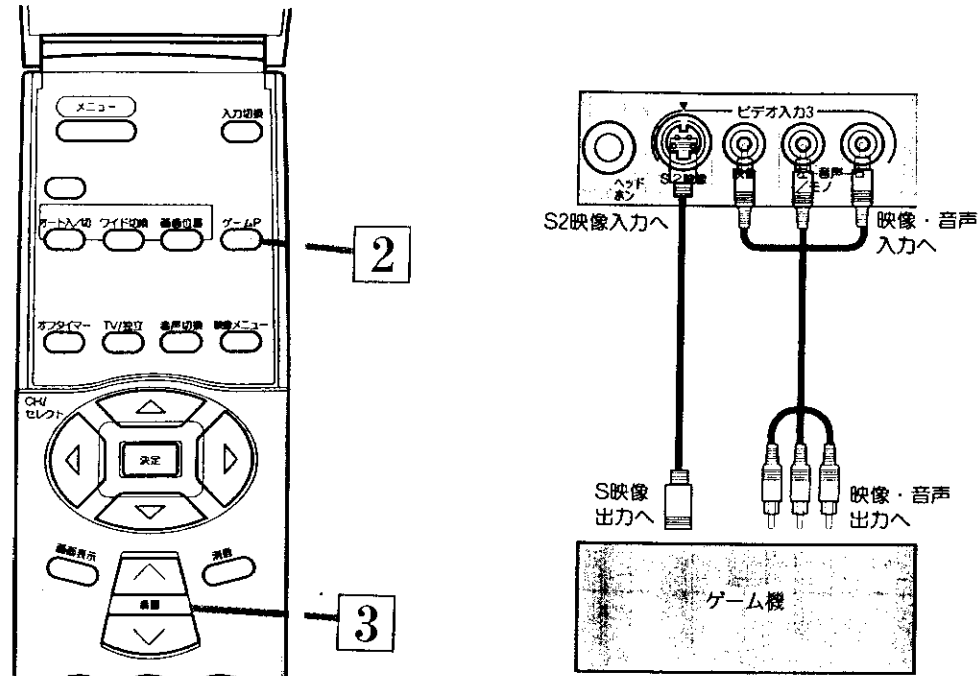
便利な使いかた

- テレビゲームを楽しむとき..... 32
- 自動的に電源を切りたいとき..... 33
- お好みに合わせて設定を変えたいとき..... 34
- 他の機器との接続使用..... 36
- ビデオとの接続/BSデコーダーとの接続など..... 37
- ビデオで衛星放送を録画するには..... 48



便利な使いかた

テレビゲームを楽しむとき

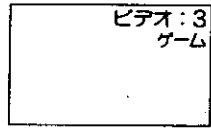


1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ入力3端子を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

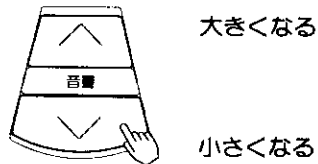
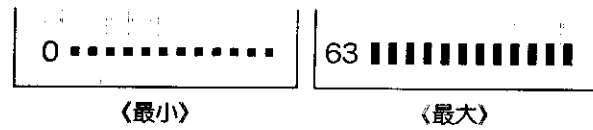
2 ゲームPボタンを押す

ゲームP
テレビ、またはBSチャンネルに
戻すときは、チャンネルボタン
①～⑫、(BS1)～(BS15)を押し
ます。



3 音量を調節する

音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。

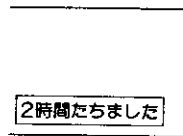


メモ ゲームPボタンについて

ゲームPを選ぶと、映像メニューはゲーム、ワイドモードはフルモードに切り替わります。入力は、前面のビデオ入力3端子に切り替わります。ゲーム画面でも映像メニュー、ワイドモードを切替えることができます。テレビゲームを楽しむときは、ゲームPをおすすめします。

ゲームタイマーについて

ゲームP (ポジション) を選択しますと、時間が経過 (1時間、1時間30分、…最大4時間) するごとに、時間を表示します。(約5秒) 表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。

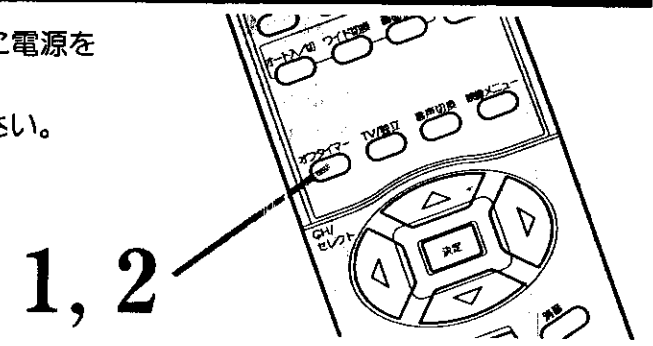


ご注意

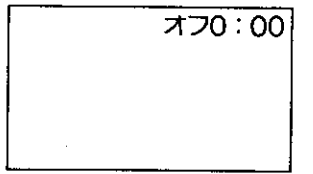
- 電源スイッチON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

自動的に電源を切りたいとき

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。



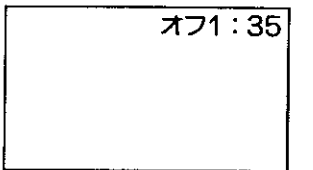
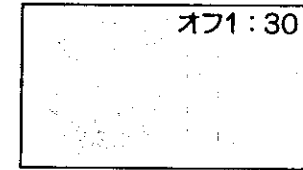
1 オフタイマーボタンを押す



2 オフタイマーボタンをもう一度押す



ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。
ボタンをチョン、チョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。
約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。



3 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

オフタイマーを確認、解除するには

| 確 認 | 解 除 |
|---|--|
| オフタイマーボタンを押す。 オフタイマー ↓ 画面右上に残り時間が表示されます。(約3秒間) ●残り時間表示中に、もう一度ボタンを押すと、オフタイマーは解除されます。 | ①オフタイマーボタンを押す。 オフタイマー ↓ 画面右上に残り時間が表示されます。 ②残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。 ↓ オフタイマーは解除されます。 |

ご注意 オフタイマー使用時のご注意

- オフタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から行ってください。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

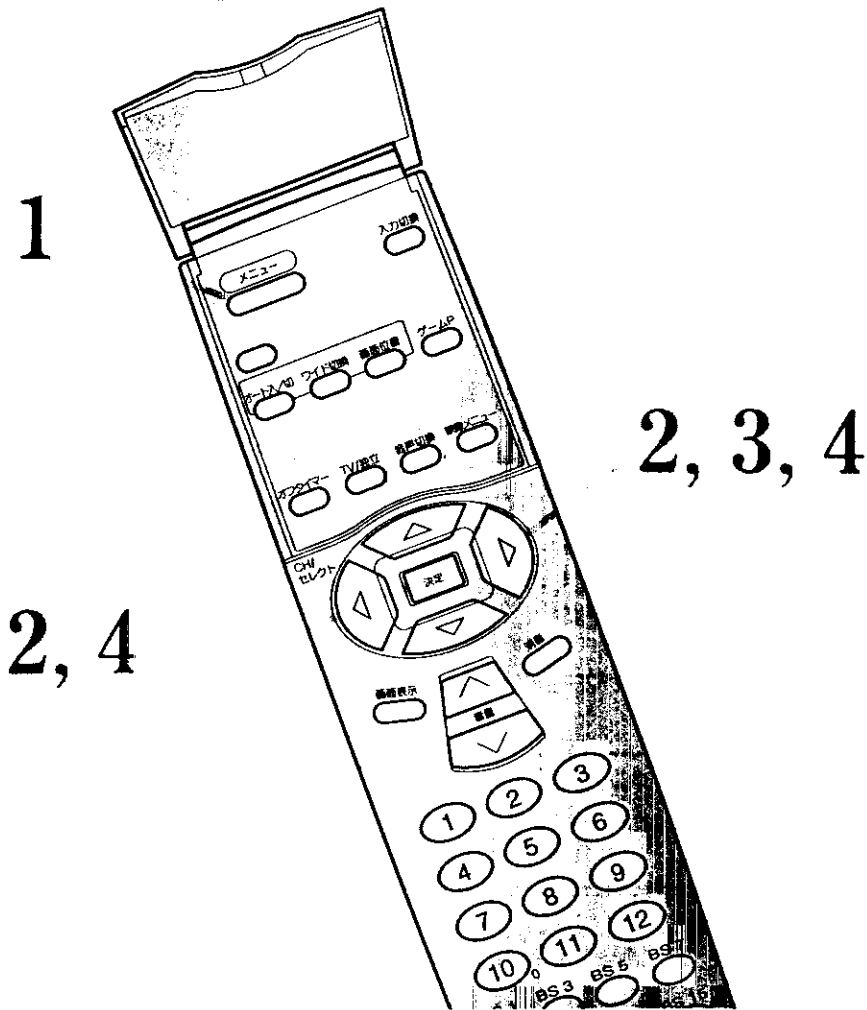
メモ

オフタイマーの設定範囲について
オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。

便利な使いかた

お好みに合わせて設定を変えたいとき

コントロールモード、ワイドクリアビジョン放送の画質向上信号(HH)再生、通常の映像時のオートワイド設定、画面の傾き調節などができます。お好みに合わせて設定してください。



メモ 設定を変えたときの効果

コントロールモード

後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切り替わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでテレビにビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に動かせるための切替えです。

BUS: AV-BUS端子、BSコントロール端子付ビデオのとき
AV: AVコントロール端子付ビデオのとき

HH再生

本機はワイドクリアビジョン放送による水平高画質化処理(HH再生)回路を内蔵しています。

「入」: ワイドクリアビジョン放送受信時、水平高画質化処理(HH再生)を行います。通常は「入」で使用します。

「切」: 水平高画質化処理(HH再生)を行いません。

ワイドクリアビジョン放送信号をビデオに録画して再生する場合や、電波受信状態(ゴースト、弱電界等)によっては、水平高画質化処理(HH再生)を行うと、画像が乱れる場合があります。このような場合は「切」で使用します。

ライン補間

「入」: 立体ビデオディスクをご使用の場合に設定します。一度電源を切ると「切」になります。

「切」: 通常。

HD水平位置

HD入力時の水平画面位置を調節することができます。

HD入力モード

HD入力端子の信号方式が切り替わります。

「1」: ハイビジョン信号をご覧になる場合に設定します。

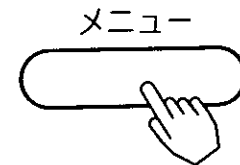
通常は「1」で使用します。

「2」: 将来実用化予定の信号方式をご覧になる場合に設定します。

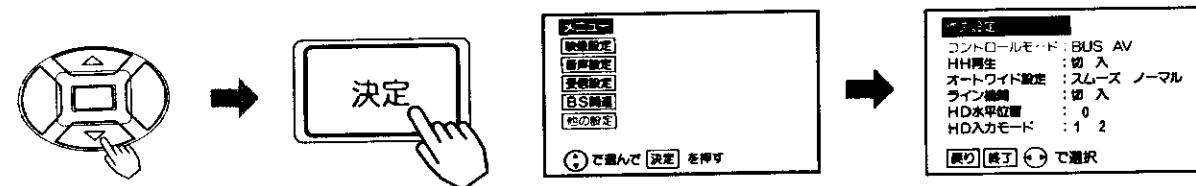
【ご注意】 HD入力モードの設定について

- HD入力モードの設定と異なる信号をHD入力端子に入力すると画像が乱れます。
- HD入力モードの切替えは、HD入力端子に信号を入力しない状態で行なってください。

1 メニューボタンを押す



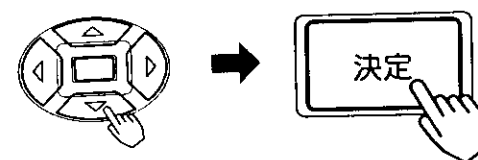
2 ④で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ④で設定したい機能を選び、④で選択する

| 設定項目 | | 設定のポイント |
|-----------|-------------|---|
| コントロールモード | BUS ↔ AV | 日立のビデオと接続するときに合わせます。 39 |
| HH再生 | 切 ↔ 入 | 通常は「入」でご使用ください。 |
| オートワイド設定 | スムーズ ↔ ノーマル | オートワイド時に、通常の映像(4:3信号)を見るワイドモードを設定します。通常はスムーズでご使用ください。 |
| ライン補間 | 切 ↔ 入 | 通常は「切」でご使用ください。 |
| HD水平位置 | 左へ移動 ↔ 右へ移動 | HD入力時の水平画面位置を調節します。 |
| HD入力モード | 1 ↔ 2 | 通常は「1」でご使用ください。 |

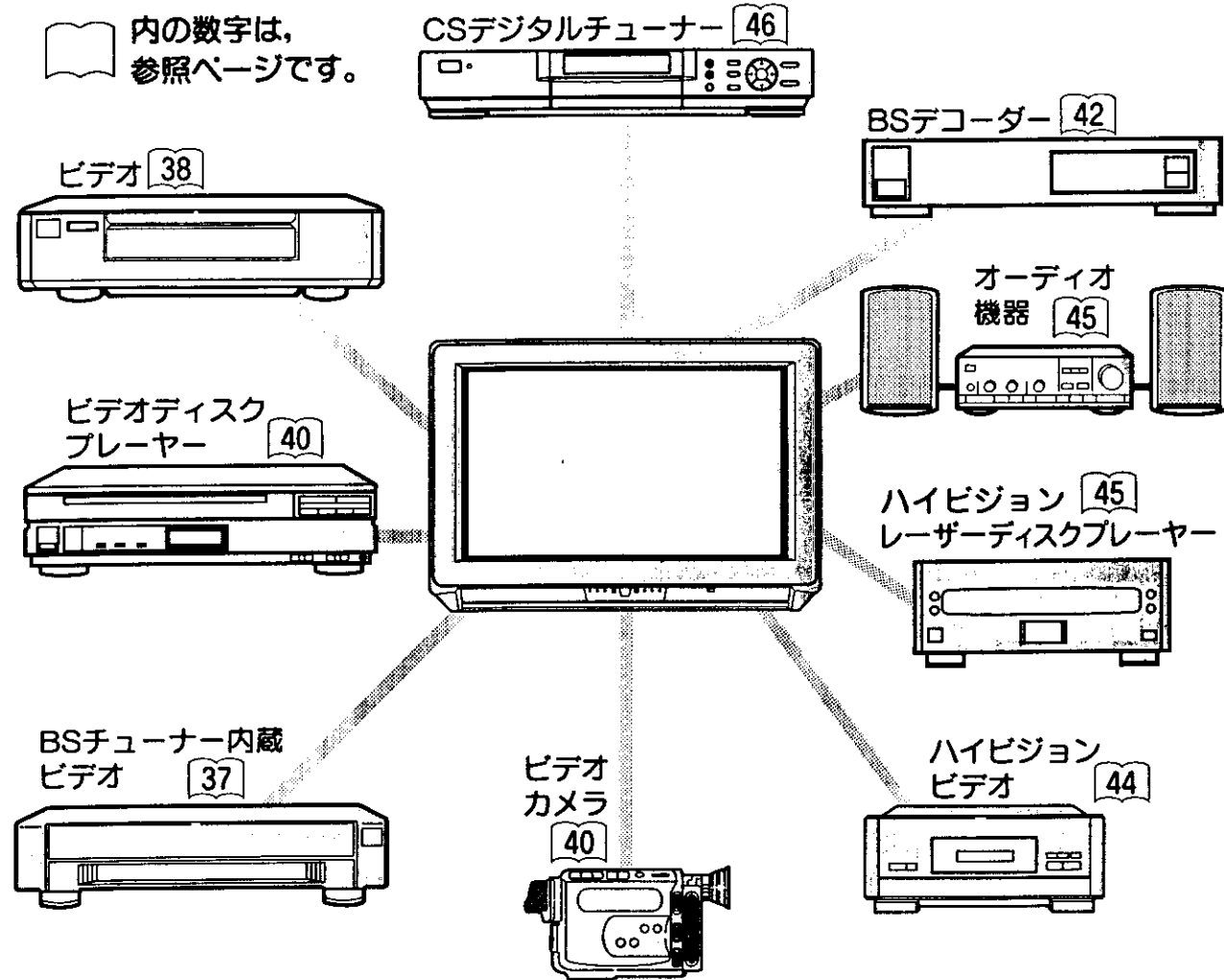
4 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



便利な使いかた

他の機器との接続使用

接続できる機器 (下記から入力端子数に応じて、お選びください。)



システムアップに必要な接続コード(別売り)

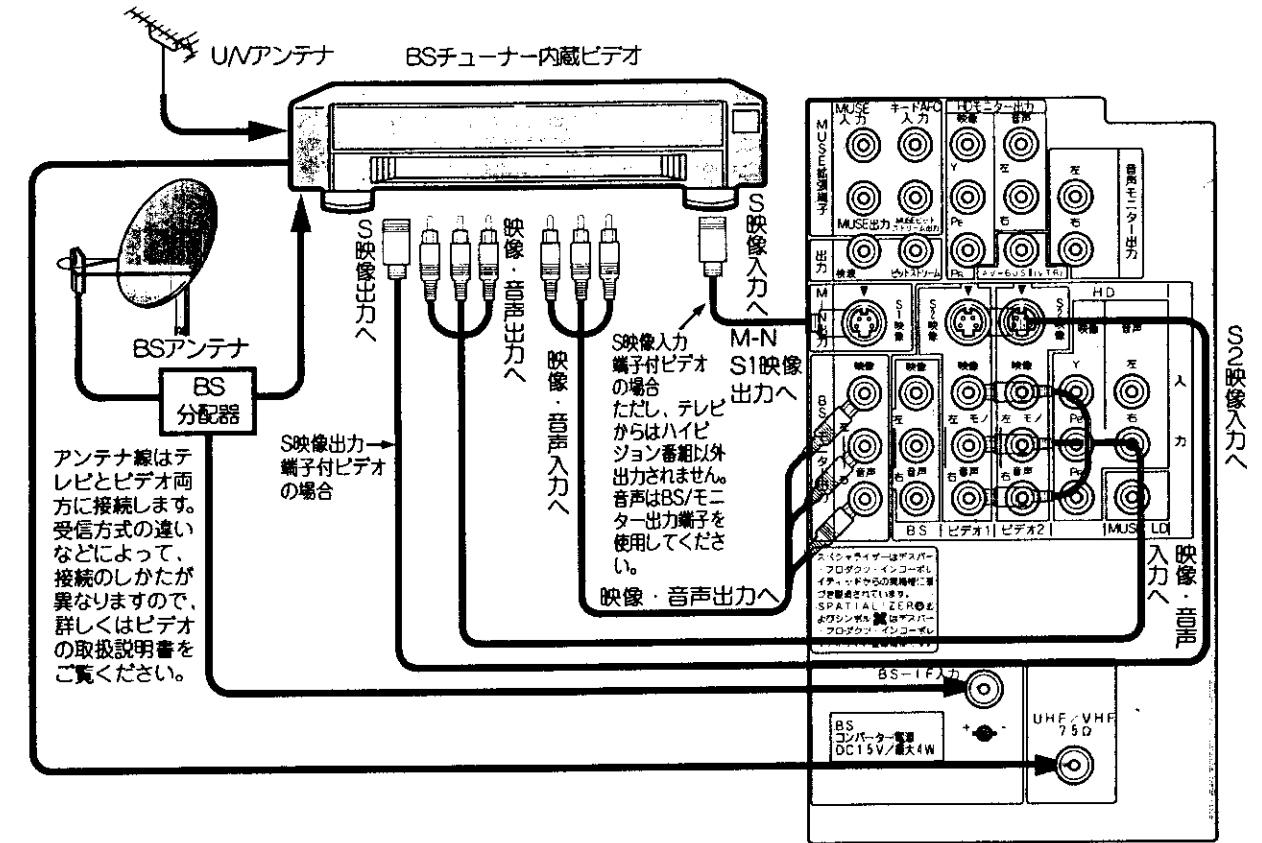
- これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たに購入の必要はありません。
- 音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。
 - 音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。
 - 映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。
 - 映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)
主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

ご注意 接続時のご注意

- 他の機器と合わせてご使用になるときはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになしてください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、本機の左側または本機上部に配置されると、映像が妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避け、専用テレビスタンドを併用して頂いて、スタンド内に配置するかあるいは本機右側に配置してご使用ください。また接続コードは束ねてご使用ください。

BSチューナー内蔵のビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードの接続をされることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。

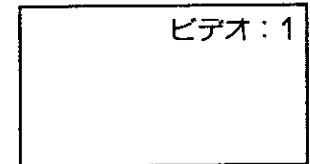


使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする



● 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



2 ビデオを操作する

メモ S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号、またはレターボックス制御信号の入った映像が、ビデオ1~3のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にフルモード、または映画1モードになります。

メモ M-N S1映像出力端子について

ハイビジョン番組のスイープ映像(横圧縮映像)が出力される端子です。この信号をスイープ対応のビデオで録画し、S映像接続で再生しますと、自動的に映像が横方向画面一杯まで拡大されます。

メモ BS/モニター出力端子について

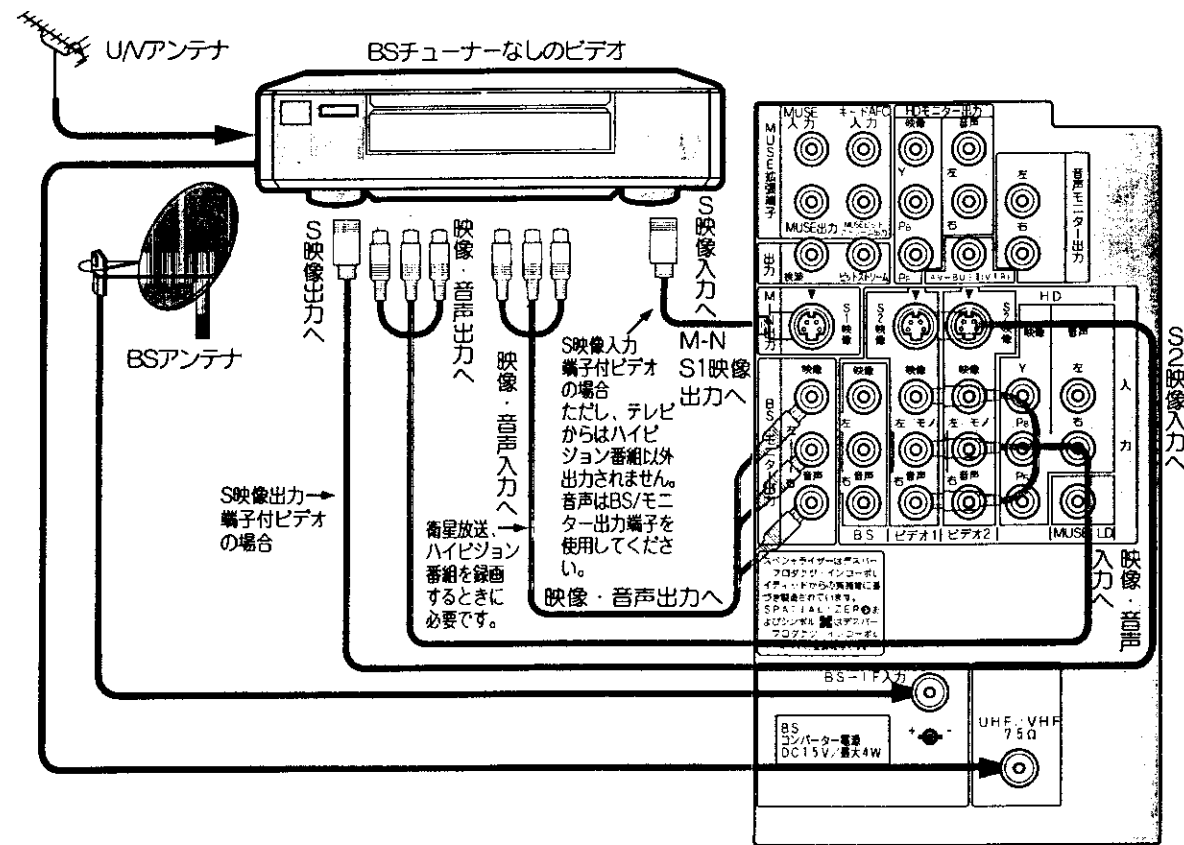
BSCH固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。ただし、HD入力時は、出力しません。BSCH固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されます。ハイビジョン番組のスイープ映像(横圧縮映像)もBS/モニター出力端子から出力されます。

便利な使いかた

他の機器との接続使用(つづき)

BSチューナー内蔵でないビデオとの接続

BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビのBS出力端子をビデオ入力端子に接続してください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする



●画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。

ビデオ：1

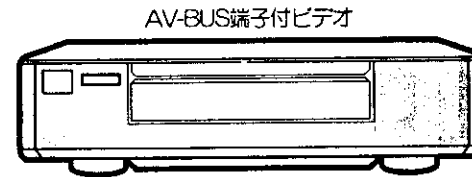
2 ビデオを操作する

メモ BS/モニター出力端子について

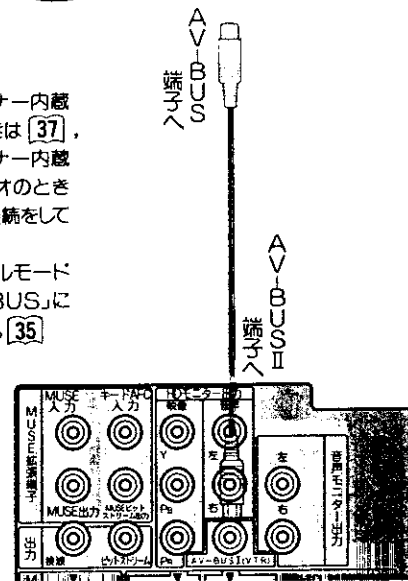
BSCH固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されている端子です。この信号をビデオの映像・音声入力端子に接続することにより、BSチューナー内蔵でないビデオでも衛星放送の録画が可能となります。ハイビジョン番組のスクワイーズ映像(横圧縮映像)もBS/モニター出力端子から出力されます。衛星放送を録画するときは、必ずBSCH固定「入」にしてください。

日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力も切り替えることができます。[37]または[38]の接続をした後、下図の接続をします。



- BSチューナー内蔵ビデオのときは[37]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[38]の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「BUS」に合わせます。[35]



使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると……テレビの電源が入り、入力切換が「ビデオ：1」になり、ビデオ画面になります。

※ご使用のビデオにより動作が異なる場合がありますが、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

ビデオの電源を切ると……テレビの入力切換が「テレビ」にもどって、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイム一機能を使って、電源を切ると……テレビの電源も切れます。

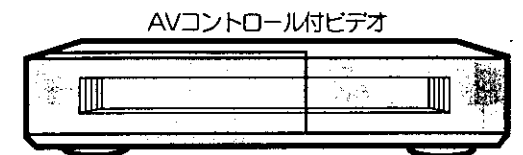
BSチューナー内蔵でないビデオを使用するとき、ビデオでBSチャンネルを選ぶと……テレビのBS/モニター出力端子に選んだ衛星放送の信号が出力され、衛星放送の録画が簡単にできます。[50]

メモ AV-BUS接続時のお願い

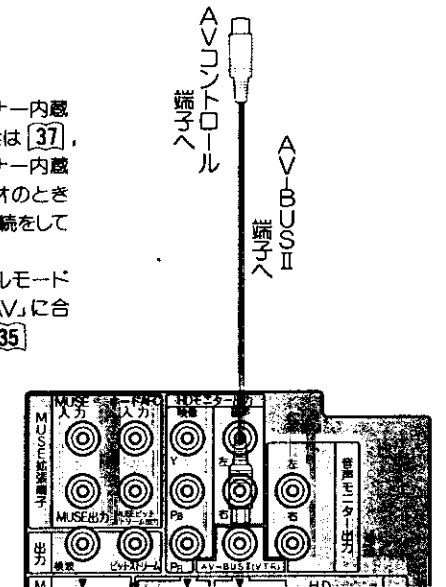
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUS IIは「ビデオ：1」の入力で動作します。

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切り替えることができます。[37]または[38]の接続をした後、下図の接続をします。



- BSチューナー内蔵ビデオのときは[37]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[38]の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「AV」に合わせます。[35]



使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると……テレビの入力切換が「ビデオ：1」になりビデオの画面になります。

ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」に……テレビの入力切換が「ビデオ：1」になります。

するとビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」に……テレビの入力切換が「テレビ」になります。

電源を切ると……テレビの入力切換が「テレビ」になります。

電源を切ると……テレビの電源も切れます。

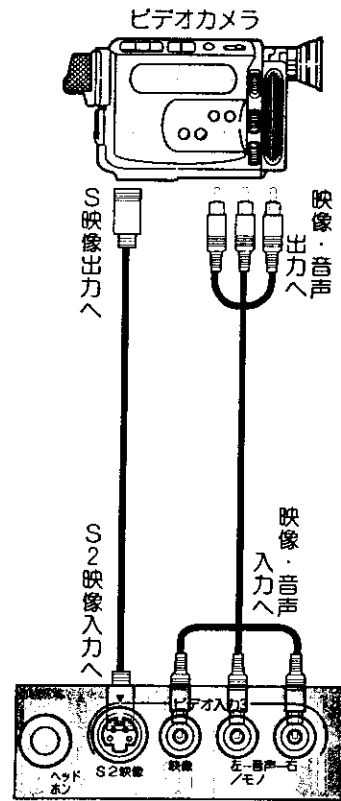
メモ AVコントロール接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ：1」の入力で動作します。

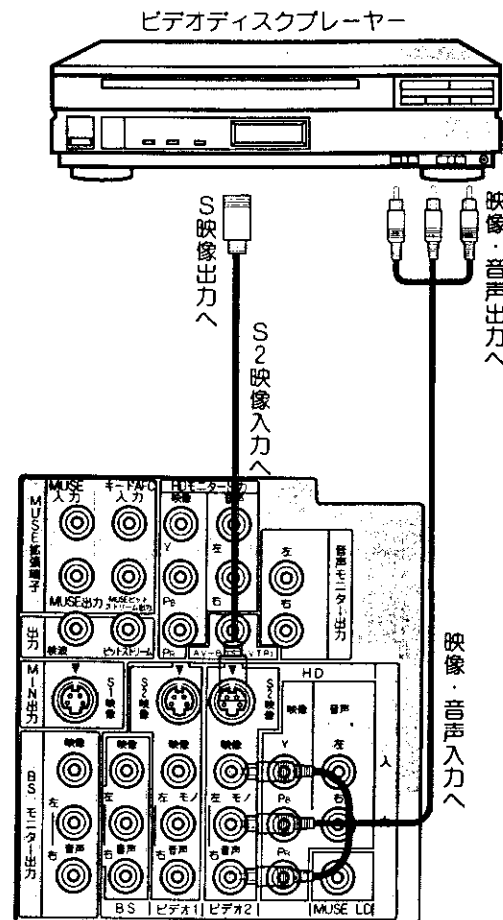
便利な使いかた

他の機器との接続使用(つづき)

ビデオカメラとの接続



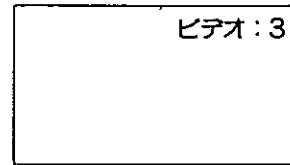
ビデオディスクプレーヤーとの接続



使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：3」にする

入力切換

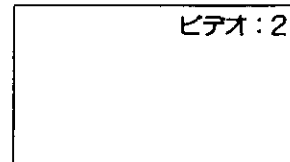


- 2 ビデオカメラを操作する

使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：2」にする

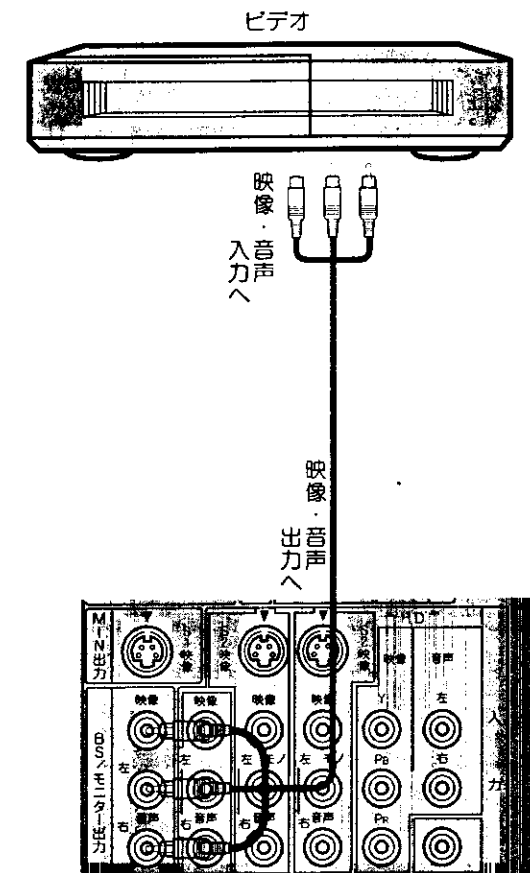
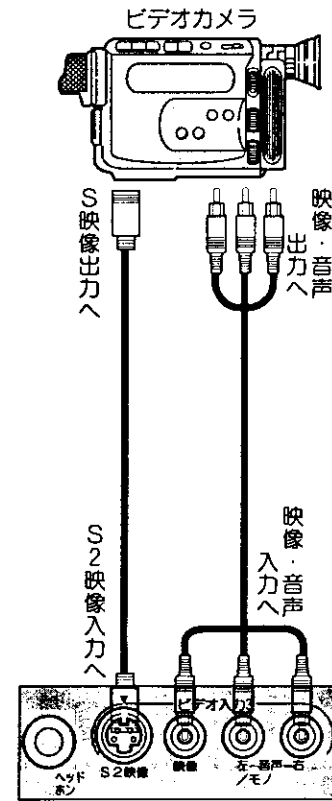
入力切換



- 2 ビデオディスクプレーヤーを操作する

接続はビデオ1, 2, 3入力のいずれでも接続できます。
(ビデオ1, ビデオ3に接続したときは、入力切換ボタンで「ビデオ：1」「ビデオ：3」を選んでください。)

画面を見ながらテープ編集をする



使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：3」にする

入力切換



(ビデオ1, ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ：1」「ビデオ：2」にします。)

- 2 ビデオを外部入力に合わせる
 ・詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

- 3 ビデオカメラを再生状態にする

メモ お願い

- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切換、チャンネル切換を行わないでください。
- モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。

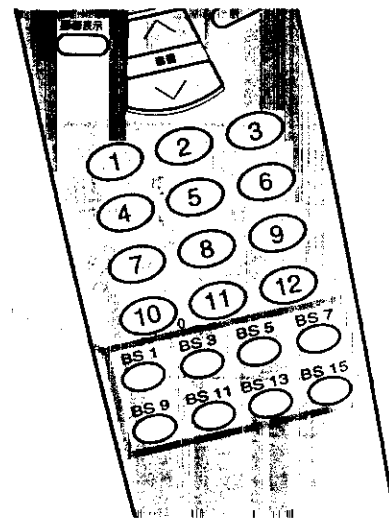
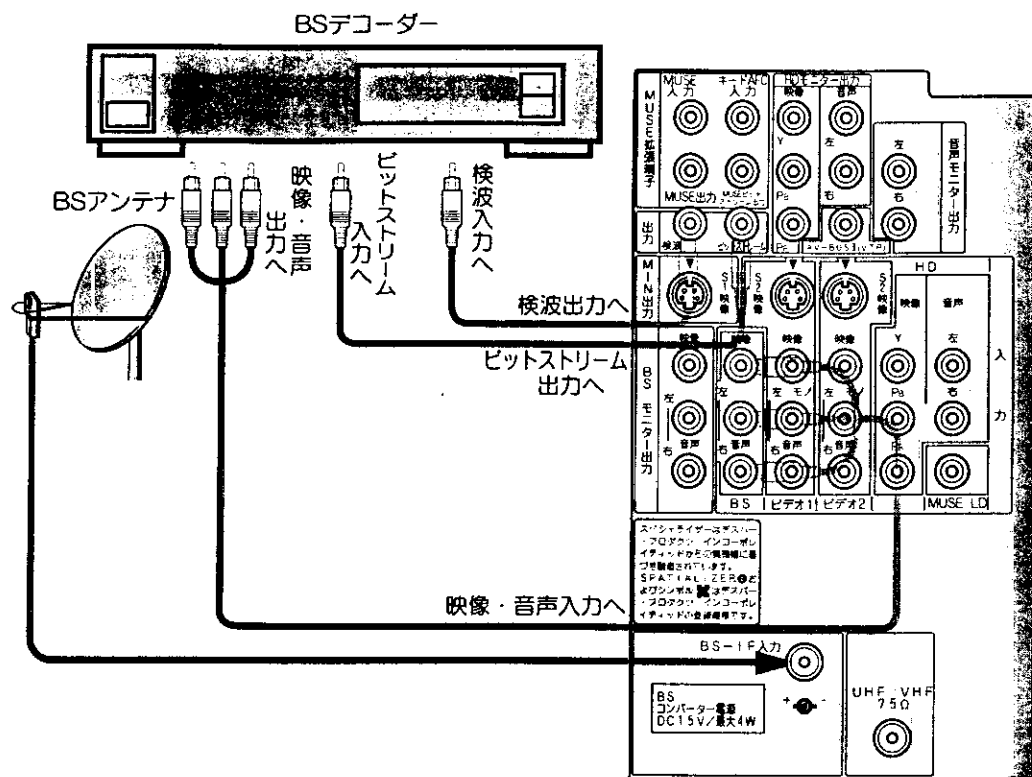
- 4 ビデオを録画状態にする

便利な使いかた

他の機器との接続使用(つづき)

BSデコーダーとの接続

BS放送のWOWOW, セントギガを受信するとき



4

Ⓜ注意 WOWOWを録画するときのご注意

- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダーの二重音声は、通常「主/副」を選んでおきます。主音声(日本語)だけを左右のチャンネルに記録したいときは、「主」を選びます。
- 有料放送に切り変わったとき、1~2秒画面が乱れることがあります。

Ⓜ注意

キガ)を録音

- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダーの音声選択ボタンを押して、「独立」を選びます。
- 本機のデコーダー入力設定を「BS入力」にします。[68]

1 左図のように接続する

2 デコーダーの入力設定を「オート」にする [68]

工場出荷時は、「オート」に設定されています。

3 BSデコーダーの電源を入れる

4 チャンネルボタンを押し選局する

WOWOWはBS5チャンネルで放送されています。(1997年4月現在)

BS 5



BS5

5 BSデコーダーの二重音声ボタン、音声選択ボタンでお好みの音声を選ぶ

詳しくはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。録画したいときは [48]

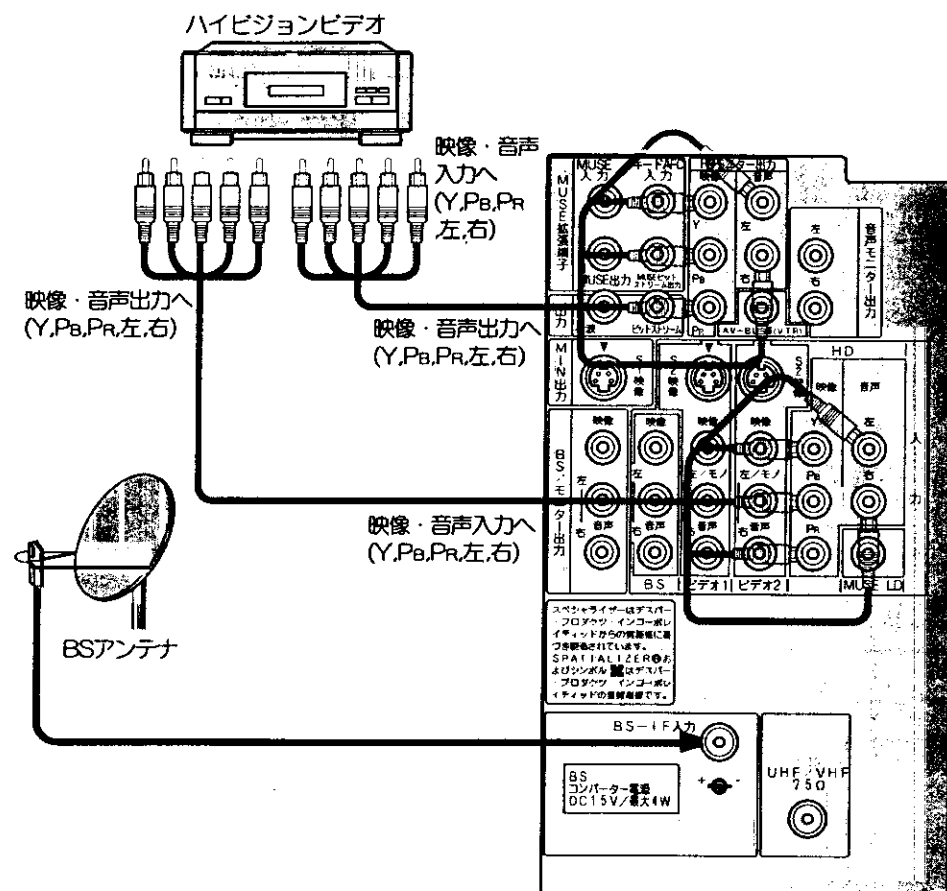
メモ WOWOWについて

- WOWOWは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱(スクランブル化)して放送されています。放送を見るためには受信契約を行って、スクランブルを正常な状態にもどすデコーダー(解読器)を接続する必要があります。
- 受信契約については、代理店(主に電器店)にご相談ください。
- WOWOWはBS5チャンネル(1997年4月現在)で放送されています。
- WOWOWはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

他の機器との接続使用(つづき)

ハイビジョンビデオとの接続

ご覧になっているハイビジョン番組をハイビジョン本来の高精細な画質で録画することができます。
(他の番組をご覧になっているときや、テレビの電源が「切」のときは、録画できません。)



使いかた

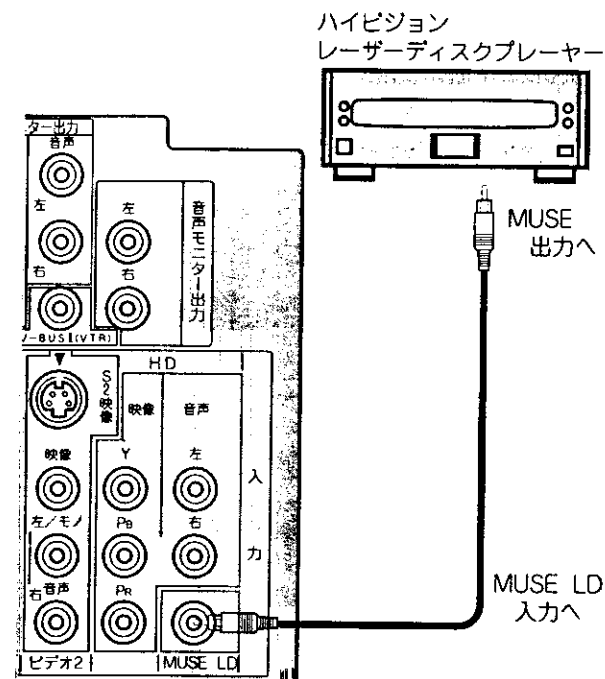
- 1 テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる

ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。(1997年4月現在)

- 2 ハイビジョンビデオを操作する

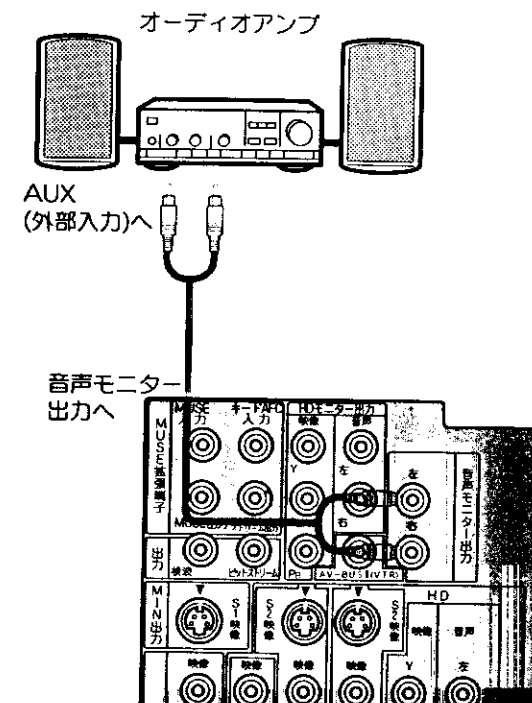
詳しくは、ハイビジョンビデオの取扱説明書をご覧ください。

ハイビジョンレーザーディスクプレーヤーとの接続



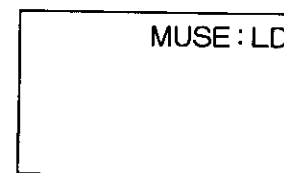
オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。



使いかた

- 1 入力切換ボタンで「MUSE:LD」にする



使いかた

- 1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

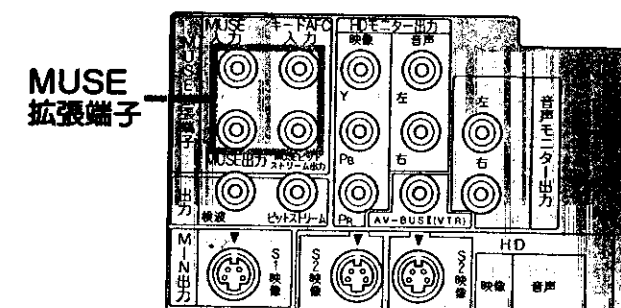
ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

【ご注意】 ステレオ装置使用時のご注意

ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

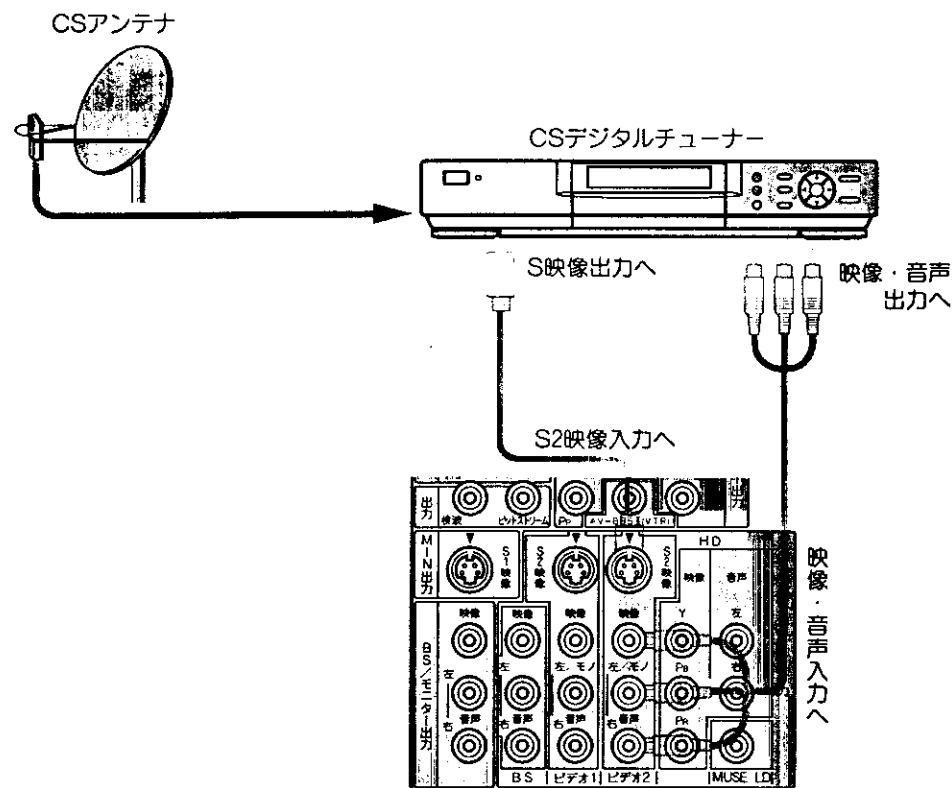
将来発売予定機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。
使い方等、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

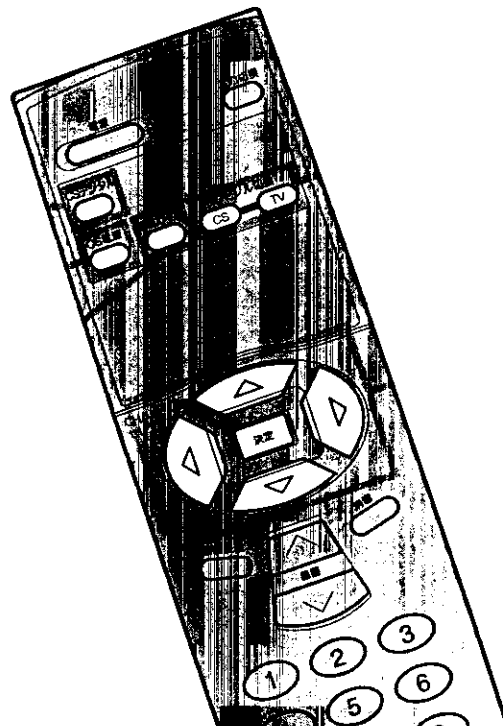


便利な使いかた

CSデジタルチューナーとの接続



2
3 ①
3 ②



ご注意 カーソル切換について

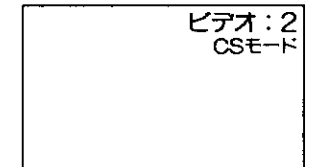
- 番組ガイドボタンを操作するとカーソル切換は自動的にCSモードになります。
- メニューボタンを操作すると、カーソル切換は自動的にTVモードになります。

1 左図のように接続する

2 CSデジタルボタンを押す

ビデオ2が選択されます。

CSデジタル



TVまたはBSチャンネルを選局するときは
①~⑫, (BS1)~(BS15)のボタンを押します。

3 CSデジタルチューナーの電源を入れる

詳しくはCSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

日立製CSデジタルチューナーCS-DP60をご使用の場合は、本機のリモコンで操作することができます。CSデジタルチューナーを操作する場合は、CSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

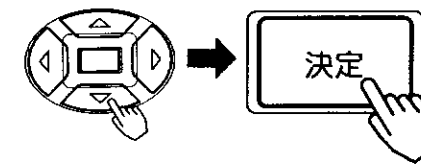
1 CS電源ボタンを押す

2 番組ガイドボタンを押す

- 番組ガイド画面が現れます。
- 番組ガイドは7日先まで番組の放送予定を見ることができます。また、この番組ガイドを使って、画面の表示を見ながらチャンネルを選ぶことができます。

3 番組を選び、決定ボタンを押す

見たい番組に合わせます。



- 番組視聴中に 番組ガイドボタンを押すとマイCH選局(登録したチャンネルの中から選局する機能)モードにすることもできます。

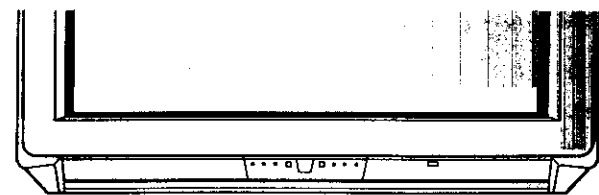
詳しくは、CSデジタルチューナーCS-DP60の取扱説明書をご覧ください。

4 カーソル切換ボタンは、カーソルボタンおよび決定ボタンの操作をCSデジタルチューナー(CS)かテレビ(TV)かに切替えるときに使用します

- カーソル切換CSボタンを押すとCSモードとなり、CSデジタルチューナーの操作ができます。
- カーソル切換TVボタンを押すとTVモードとなり、テレビの操作ができます。

ビデオで衛星放送を録画するには

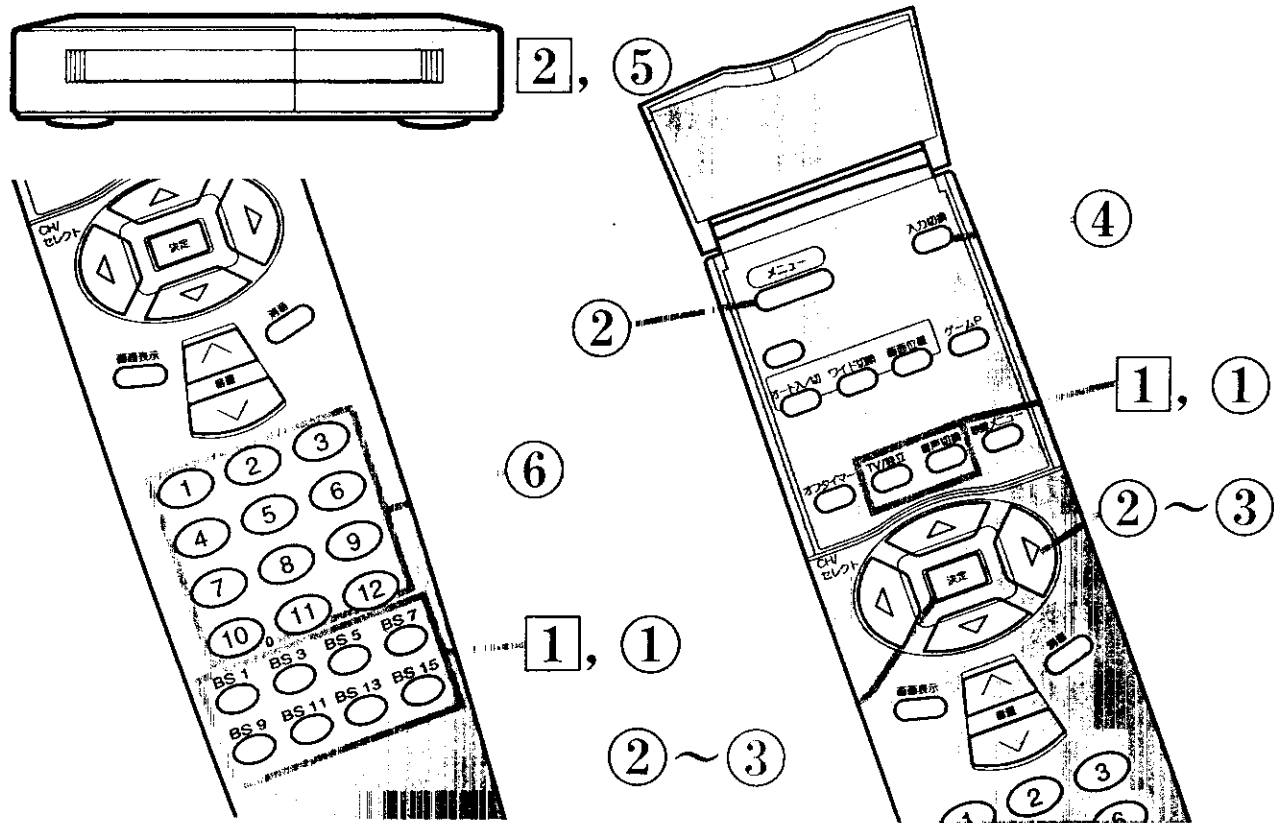
BSチューナー内蔵でないビデオで衛星放送を録画して楽しむことができます。



BS録画ランプ

準備

ビデオをテレビに接続する **38**



見ている衛星放送を録画するには

録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **22**

●録画するビデオに応じて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

ビデオを外部入力に合わせて録画する

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

【ご注意】 録画するときの注意

- テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画できません。必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。
- スクランブル放送録画中は、アコーダーの電源も切らないようにしてください。

メモ ハイビジョン番組を録画するには

ハイビジョン番組も通常の衛星放送と同じ操作で、ビデオ(NTSC方式)に録画できます。接続については **37**, **38** をご覧ください。また、ハイビジョンビデオをご使用になると、見ているハイビジョン番組を高精細な画質で録画することができます。

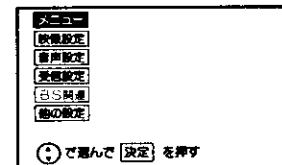
44

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

① 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **22**

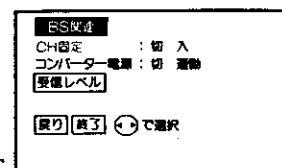
●録画するビデオに応じて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

② メニューボタンを押し、 で「BS関連」を選び、決定ボタンを押し



③ で「CH固定」を選び、 で「入」にする

テレビのBS録画ランプが点灯します。



で「終了」を選び、決定ボタンを押し

「CH固定」を「切」にする場合は、「CH固定」「入」にしたチャンネルを受信したときのみ「切」にできます。

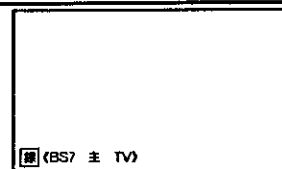
④ 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

ビデオの出力を「ビデオ：2」に接続している場合は、入力切換ボタンで「ビデオ：2」にします。

⑤ ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

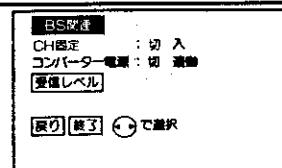
⑥ ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

BSチャンネルを選ぶと、右図のような録画予約表示が出て、チャンネルが固定されていることを表示します。



⑦ 録画が終わったらCH固定したBSCHを選び、**②～③**と同じ手順で「CH固定」を「切」にする

「CH固定」を「入」にしておくと、他のBSチャンネルおよびMUSE LD入力の選択はできません。



1番組のタイマー録画をするとき(留守録)

①～④の操作を行った後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。テレビの電源はリモコンで「切」にします。ビデオのタイマー録画については、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

メモ ちょっとひとこと

- お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。詳細はお手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- アコーダーを使用した場合、音声内容(主/副、TV/独立)は、アコーダーで指定します。

便利な使いかた

ビデオで衛星放送を録画するには(つづき)

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用で、AV-BUS端子(または、BSコントロール端子)がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの「入・切」とチャンネル切換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

準備

AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する

(AV-BUS端子付でないビデオのときは、**48**、**49**をご覧ください。)

38 ~ **39**

見ている衛星放送を録画するには

48 と同じです

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

49 と同じです

衛星放送をタイマー録画するには

ビデオのタイマー録画設定をする

チャンネルは右表に従って設定します。
例) BS5チャンネルを録画したいときは、「7」「5」と入力する。

- 詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

| 録画したい放送 | ビデオのチャンネル入力 |
|---------|-------------|
| BS1 | 71 |
| BS3 | 73 |
| BS5 | 75 |
| BS7 | 77 |
| BS9 | 79 |
| BS11 | 81 |
| BS13 | 83 |
| BS15 | 85 |

設定時間がくると

自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

メモ BSコントロール機能とは

BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。日立のAV-BUS端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。

ご注意 AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときのご注意

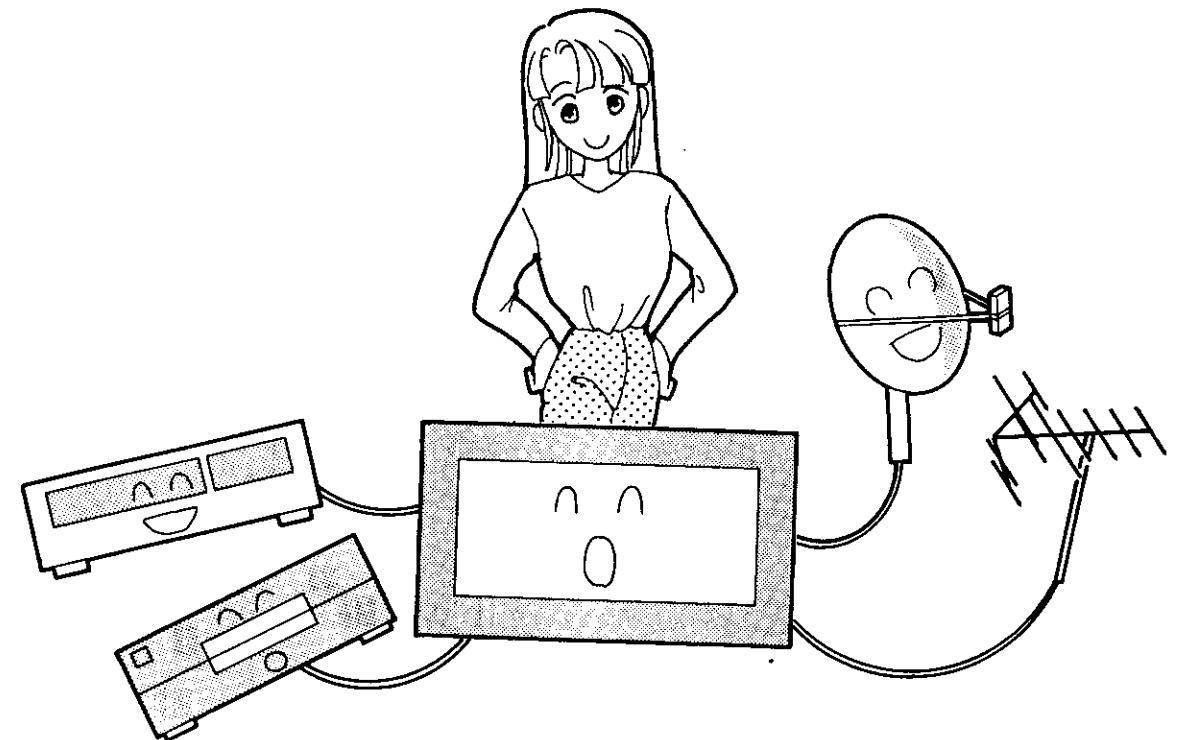
テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を切ってください。



AV-BUSⅡ端子は日立製のビデオのAV-BUS端子、BSコントロール端子にしか接続できません。

設置

- アンテナ線の接続..... **52**
- 受信設定について..... **56**
 - チャンネルの合わせかた(地域番号)..... **56**
 - チャンネルの合わせかた(マニュアル)..... **60**
 - 空きチャンネルの飛越し選局..... **66**
 - デコーダーの入力設定..... **68**
- 転倒防止について..... **70**



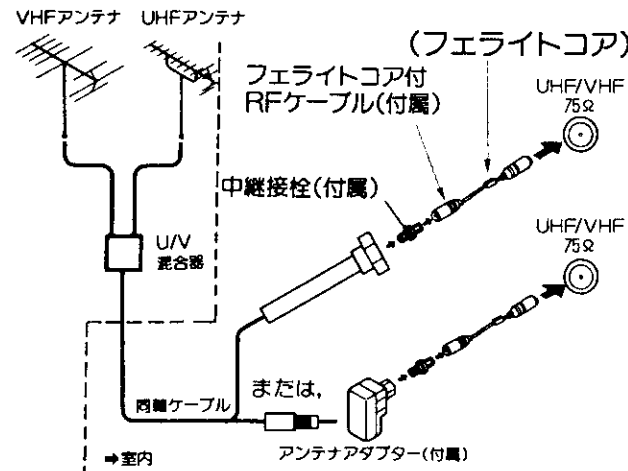
アンテナ線の接続

VHF/UHFアンテナ線の接続

△注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

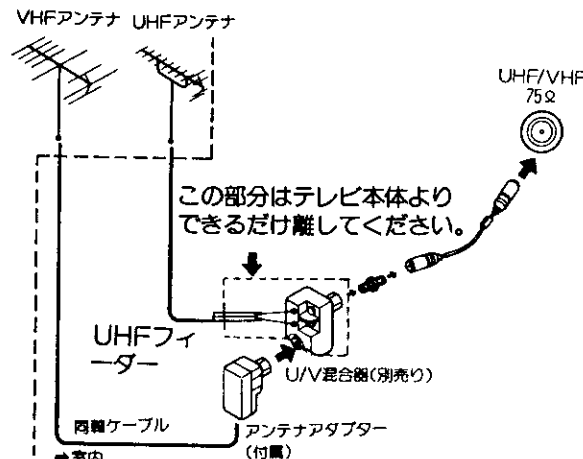
- アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子に接続してください。
- 本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続は、付属の中継接栓とフェライトコア付RFケーブルを接続した後に、接続してください。(フェライトコアのある方を本機のUHF/VHF混合アンテナ端子側にします。)
- 平行フィーダーの部分は、テレビ本体よりできるだけ離してください。

VHF/UHFアンテナが混合のとき



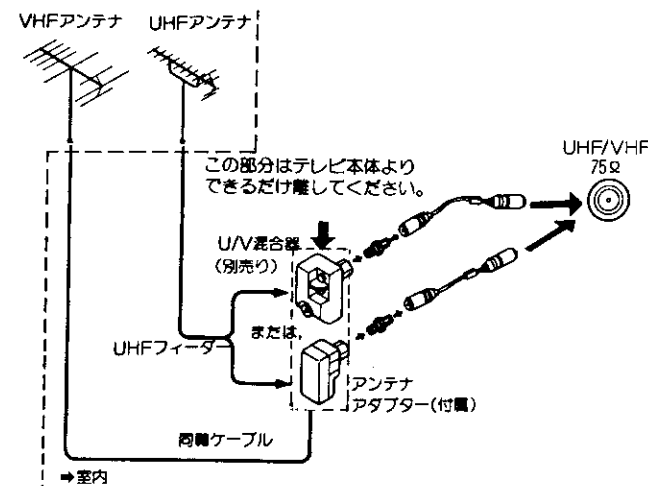
1 RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFアンテナが独立のとき



- U/V混合器(別売り)にUHFフィーダーを接続する
- アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- U/V混合器(別売り)にアンテナアダプターを接続し、RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFどちらか一方のとき



1 RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

メモ アンテナアダプターについて

同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**[53]**を見て接続してください。

△注意 アンテナ線接続時のご注意

- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見えたりします。)
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けてください。
- アンテナ線に対して、電源コードはできる限り離してください。

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する (ケーブルが細い場合)

2 ふたをあける

3 ビニール線を切断する
*ツメに接続されているビニール線(2本共)を切断する

4 同軸ケーブルを取付ける
ベンチで固定する
しん線はこの溝に押込む

5 ふたをしめる

UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する

2 U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプターに接続する

VHF/UHFアンテナが独立のときは、U/V混合器(別売り)に接続してください。

- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。
(VHF平行フィーダーなどで代用されますと、画質が悪くなります。)

アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

1 先端を加工する

2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する

F形接栓(別売り)の接続

1 先端を加工する

2 リングを通す

3 コネクター先端部を外被導体内側に差込み、強く押込む

強く押込む コネクター
外被導体を外側に切る

4 ベンチなどを使い、リングをコネクターの根本で固定する

はみ出た外被導体を切る

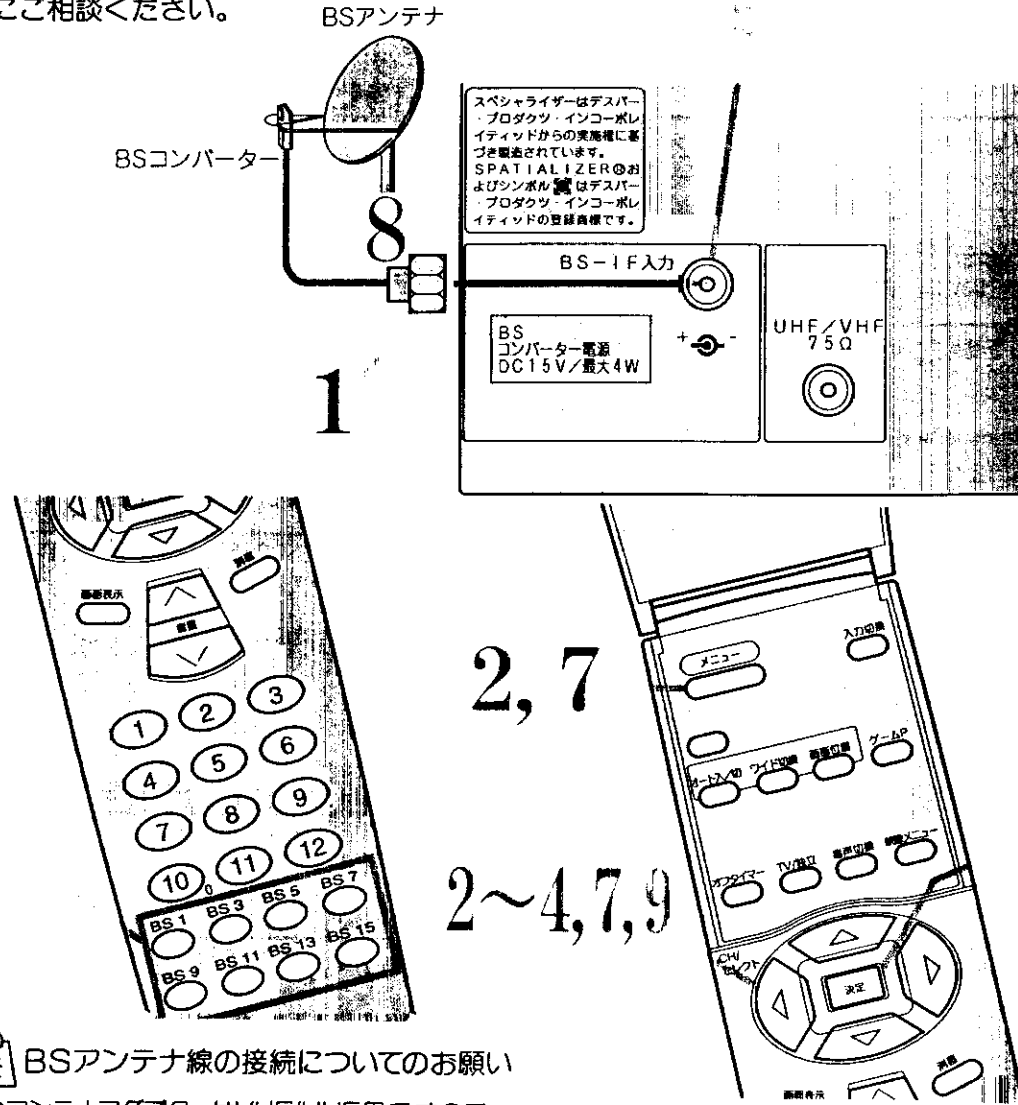
設置

アンテナ線の接続(つづき)

BSアンテナ線の接続

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。BSアンテナが短絡すると、画面に「BSコンバーター」と表示されます。この場合は、テレビの電源を切ってからBSアンテナを確認し、再度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定して、お買上げの販売店にご相談ください。



メモ BSアンテナ線の接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはVHF/UHF用ですので、BS-IF入力端子用には使用できません。F形接栓(別売り)をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買上げの販売店にご相談ください。

注意 BSアンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、BS分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。多端子タイプ電流通過形でない場合は、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

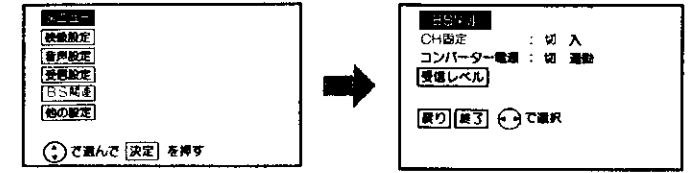
メモ 映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音がでたり、ひどい場合には全く受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

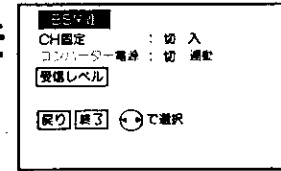
1 BSアンテナ線の同軸ケーブルをF形接栓(別売り)に接続する 53

●UHF、VHF、BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。 52

2 メニューボタンを押し、 で「BS関連」を選び、 決定ボタンを押す



3 で「コンバーター電源」を 選び、で「連動」を選ぶ



4 で「終了」を選び、 決定ボタンを押す

- マンションなどの共同受信の場合は、「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をお使いの場合も、共同受信でなければ「連動」にします。
- *BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバーター電源スイッチは「連動」にしてください。(1端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。)

5 F形接栓(別売り)をBS-IF入力端子に接続する

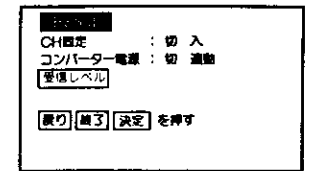
BS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。

本機は衛星放送用アンテナ入力レベルを画面に表示させることができますので、設置調整時の目安として使用できます。

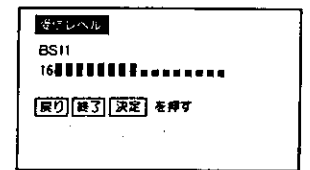
6 BSチャンネルを選局する

衛星放送を受信します。

7 2~3同様の操作で、「受信レベル」を選び、 決定ボタンを押す



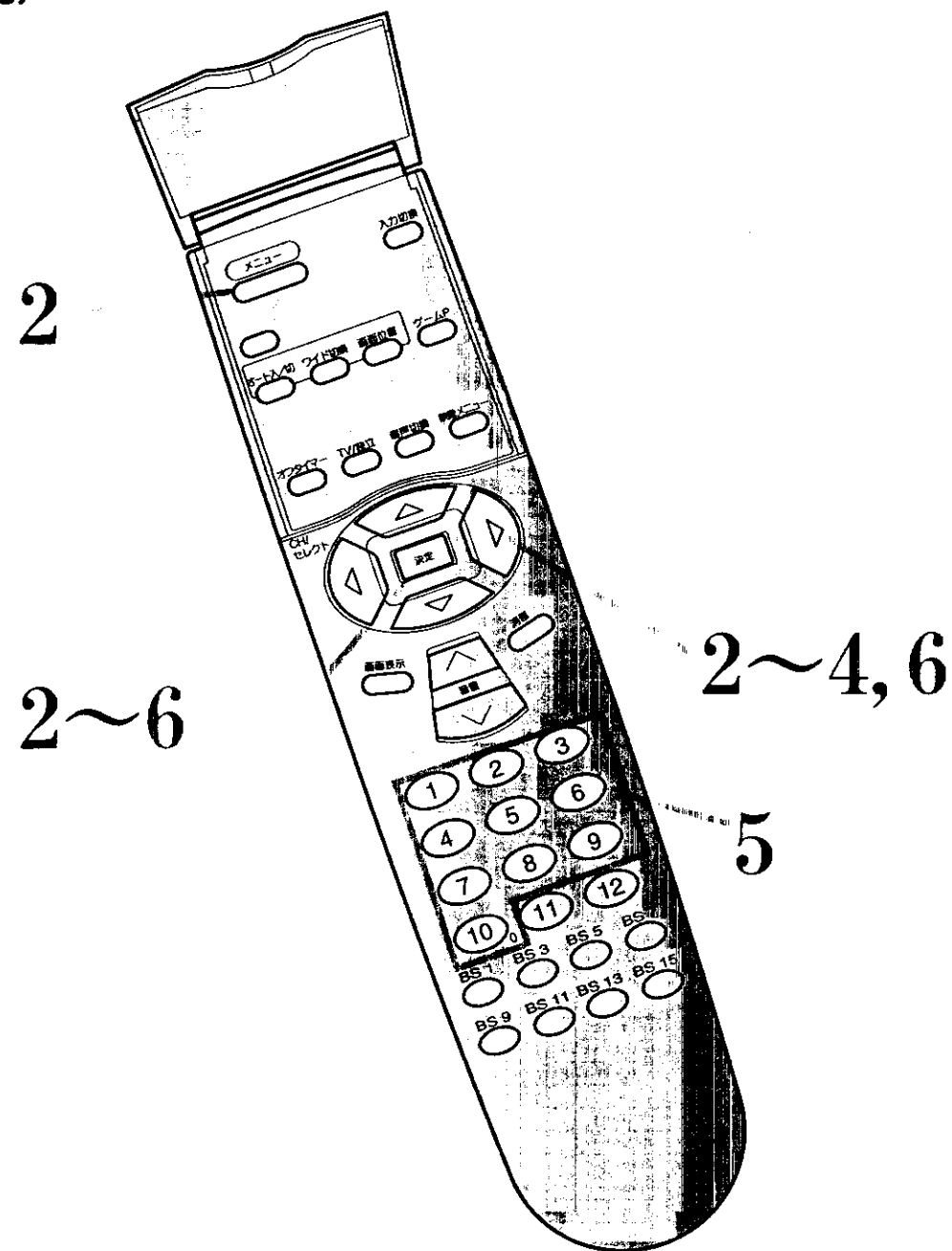
8 BSアンテナの向きを調節して、数値が 一番大きくなるように設定する



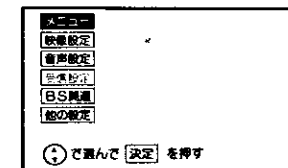
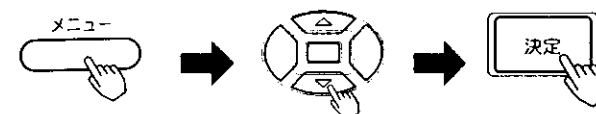
9 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

受信設定について(つづき)

チャンネルの合わせかた
(地域番号)

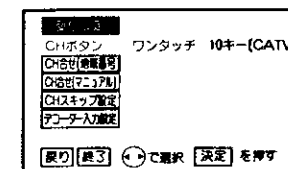
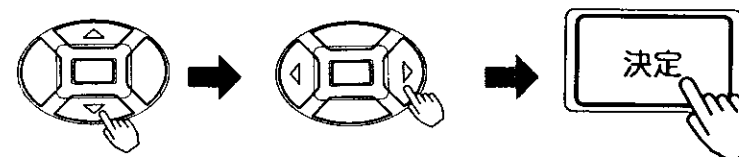


2 メニューボタンを押し、 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



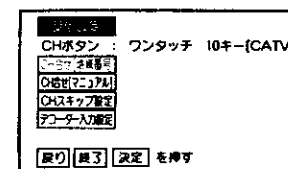
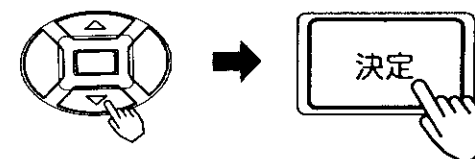
BS関連で「CH固定」を「入」に設定していると、受信設定はできません。
「CH固定」を「切」にする場合は [49] を参照してください。

3 で「CHボタン」を選び、 で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押し

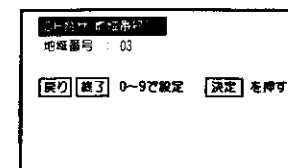
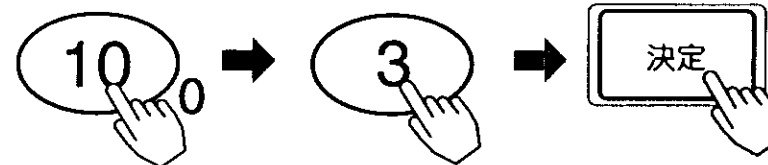


(注) 10キー(CATV)を選択していると、CH合せ(地域番号)の設定は使用できません。
CH合せ(地域番号)の表示が消えます。

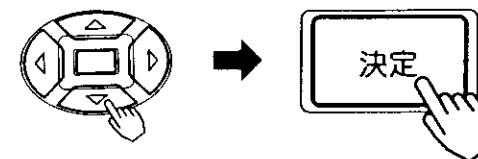
4 で「CH合せ(地域番号)」を選び、決定ボタンを押し



5 (地域番号一覧表) [56] ~ [57] を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押し



6 で「終了」を選び、決定ボタンを押し

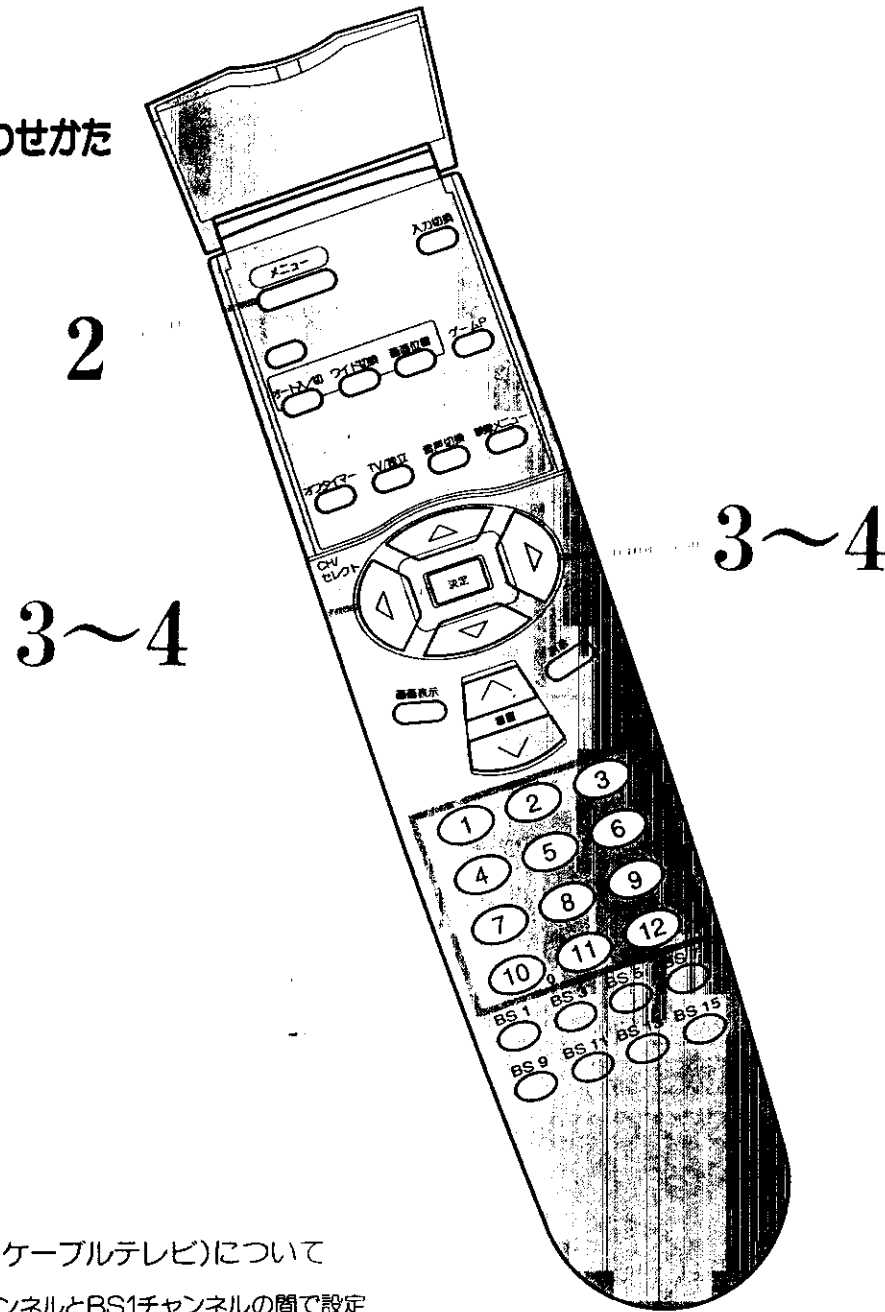


設置

受信設定について (つづき)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合せ後にその他のチャンネルを追加したい場合に、チャンネルを設定することができます。

チャンネルの合わせかた
(マニュアル)



メモ CATV(ケーブルテレビ)について
CATVはUHF62チャンネルとBS1チャンネルの間で設定できます。

VHF1~12 ↔ UHF13~62 ↔ CATV13~35 ↔ BS1~15

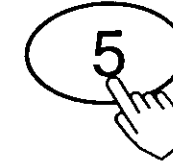
- CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能で、CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

ご注意

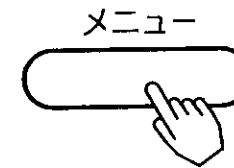
CH固定が「入」のときは、受信設定はできません。

ワンタッチ方式 例) リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

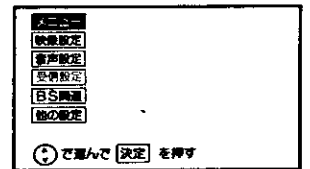
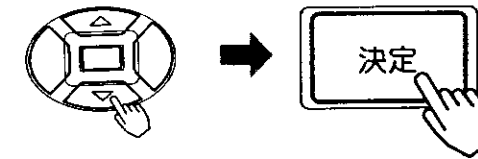
1 変えたいチャンネルボタンを押す



2 メニューボタンを押す

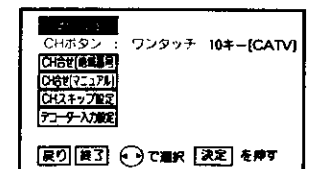
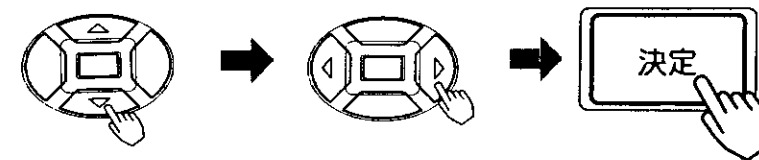


3 ⑤で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



BS関連で「CH固定」を「入」に設定していると、受信設定はできません。
「CH固定」を「切」にする場合は [49] を参照してください。

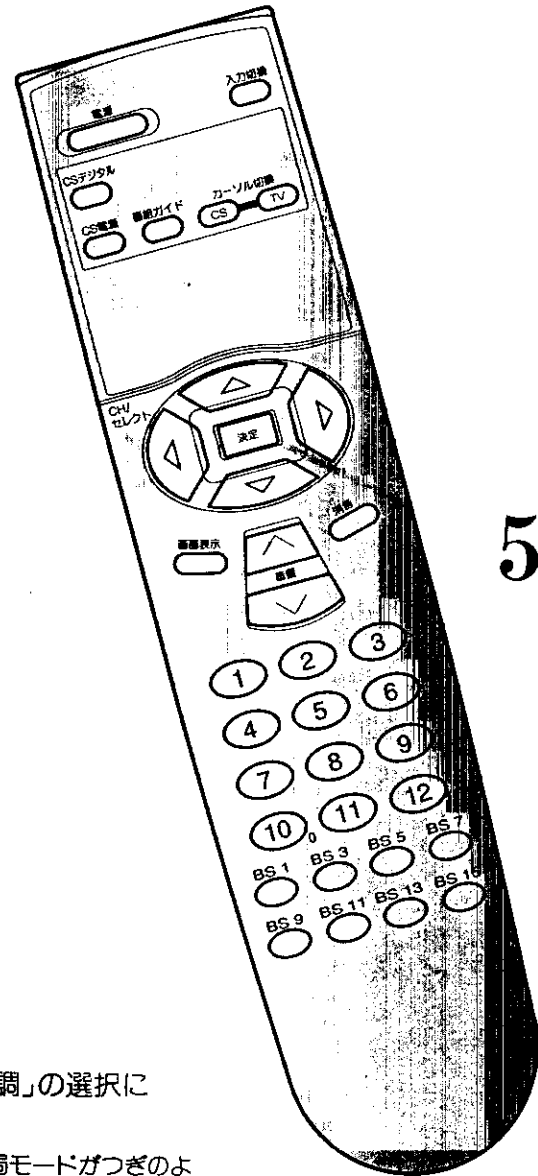
4 ⑤で「CHボタン」を選び、⑤で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す



- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。 [64]

受信設定について(つづき)

5~11



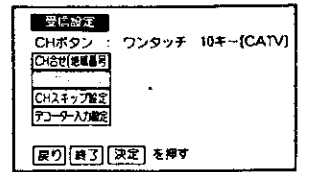
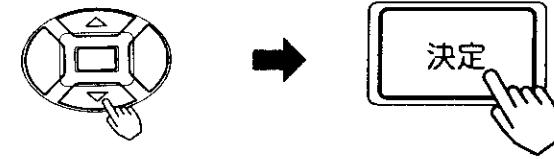
5,11

メモ 選局時の「CH」, 「微調」の選択について

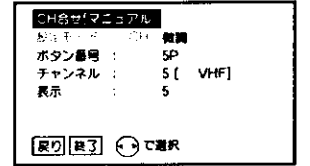
6の操作のときに を押すと、選局モードがつぎのように変わります。

| | |
|---------------------|--|
| CH | 微調 |
| チャンネルを切り換える場合に使います。 | 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。 (衛星放送チャンネルを除く) |

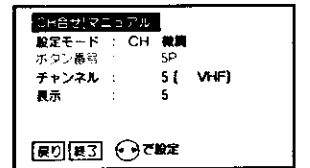
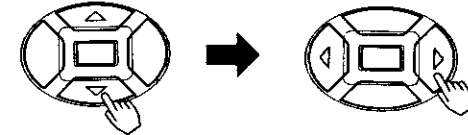
5 で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押す



6 で「設定モード」を選び、 で「CH」を選択する

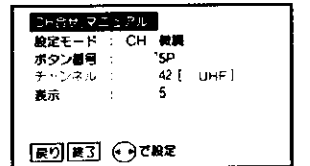
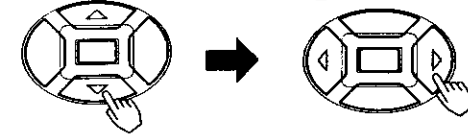


7 で「ボタン番号」を選び、 で「5P」を設定する



●最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

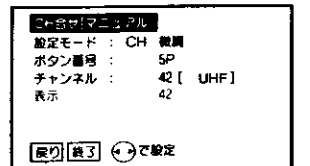
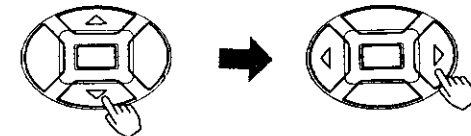
8 で「チャンネル」を選び、 で「42」を設定する



● ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まります。

●設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

9 で「表示」を選び、 で「42」を設定する

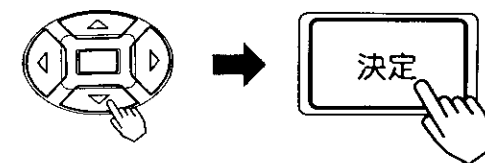


10 設定したチャンネルで、微調したい場合は で「設定モード」を選び、 で「微調」に設定する

で「チャンネル」を選び、 で同調をずらし微調する

複数のチャンネルを変更する場合 7~10の操作をくり返します。

11 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



設
■

受信設定について(つづき)

10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を超えるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)が①~⑩のボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

- ①~⑨…数字の1~9
- ⑩…数字の0

例) 7チャンネル…⑩、⑦

12チャンネル…①②

CATV C35チャンネル…③⑥

2~4

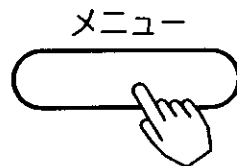
2~3, 6

【注意】10キーモード時のご注意

- 10キー(CATV)を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 表示番号の入替えはできません。
- CH合せ(地域番号)は設定できません。

10キー方式にかえる場合

1 メニューボタンを押す



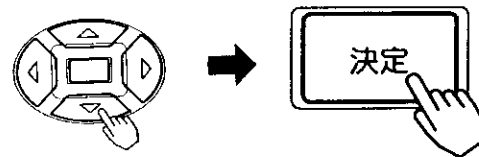
2 ④で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ④で「CHボタン」を選び、④で「10キー(CATV)」を選択し、決定ボタンを押す



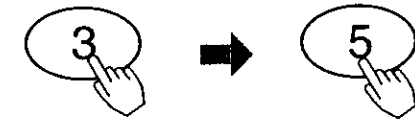
4 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



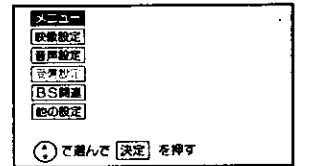
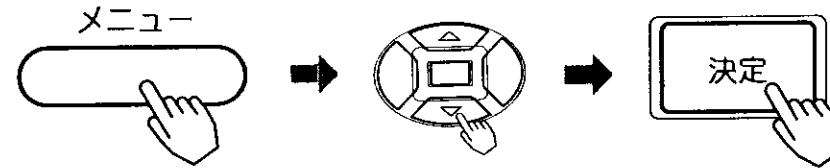
微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調します。
例) C35チャンネルを微調したいとき

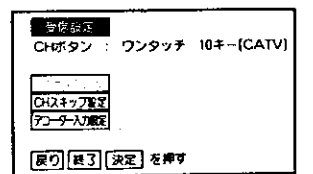
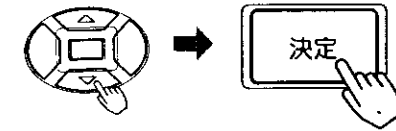
1 微調したいチャンネルボタンを押す



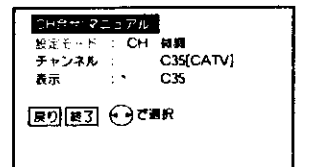
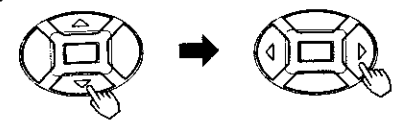
2 メニューボタンを押し、④で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



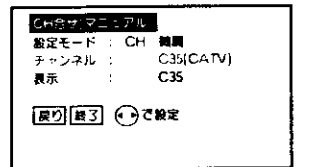
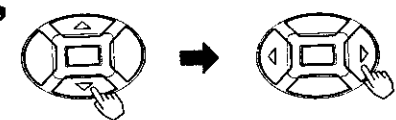
3 ④で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押す



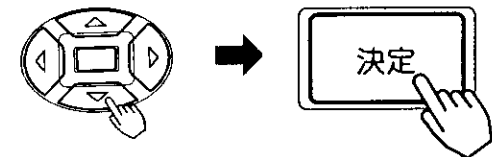
4 ④で「設定モード」を選び、④で「微調」を選択する



5 ④で「チャンネル」を選び、④で微調する



6 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



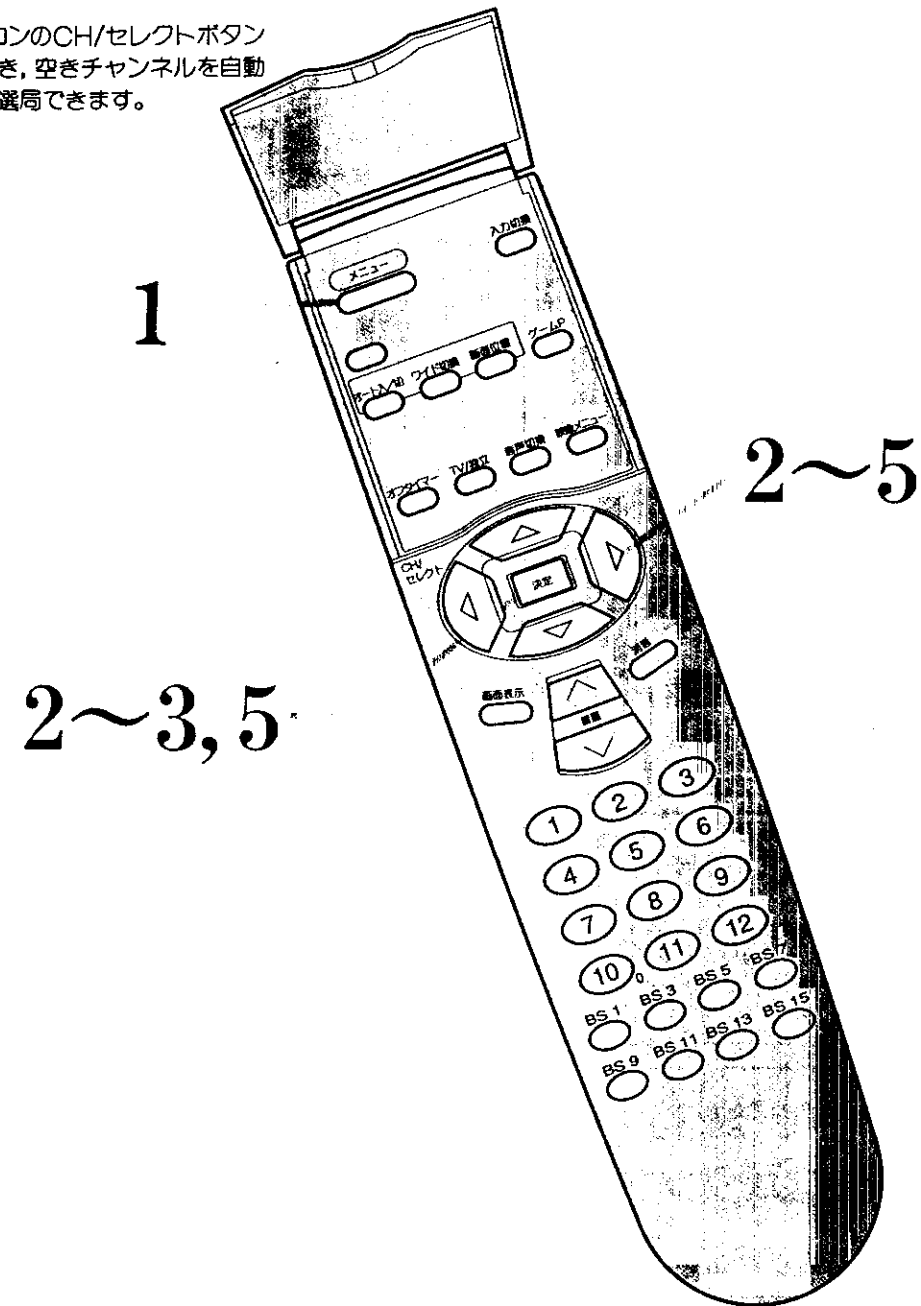
複数のチャンネルを変更する場合

1~6の操作をくり返します。

受信設定について(つづき)

空きチャンネルの飛越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンのCH/セレクトボタン(カーソルボタン)で選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越し(スキップ)して早く選局できます。

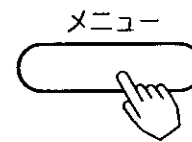


メモ 10キーモード時の空きチャンネルの飛越し選局について

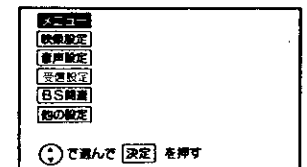
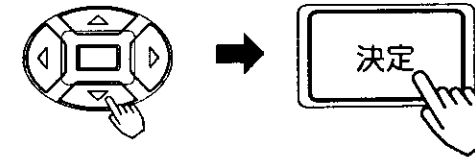
10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛越し選局を設定することができます。

例) リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛越したいとき

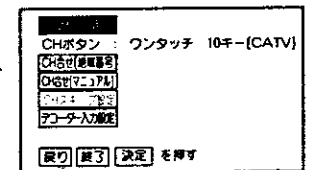
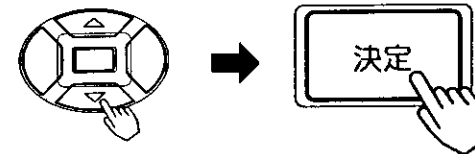
1 メニューボタンを押す



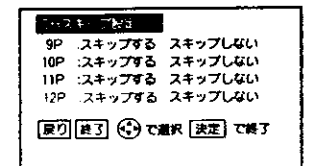
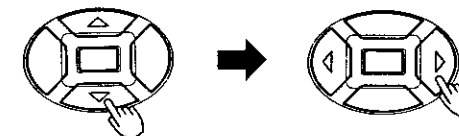
2 ⑫で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ⑫で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す



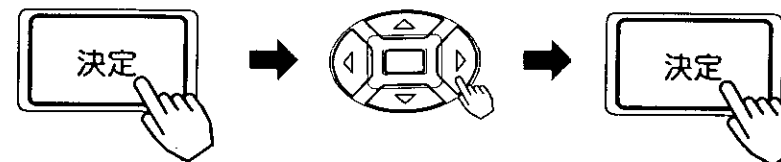
4 ⑫で「12P」を選び、⑫で「スキップする」を選択する



複数のチャンネルを飛越しする場合

①の操作をくり返します。

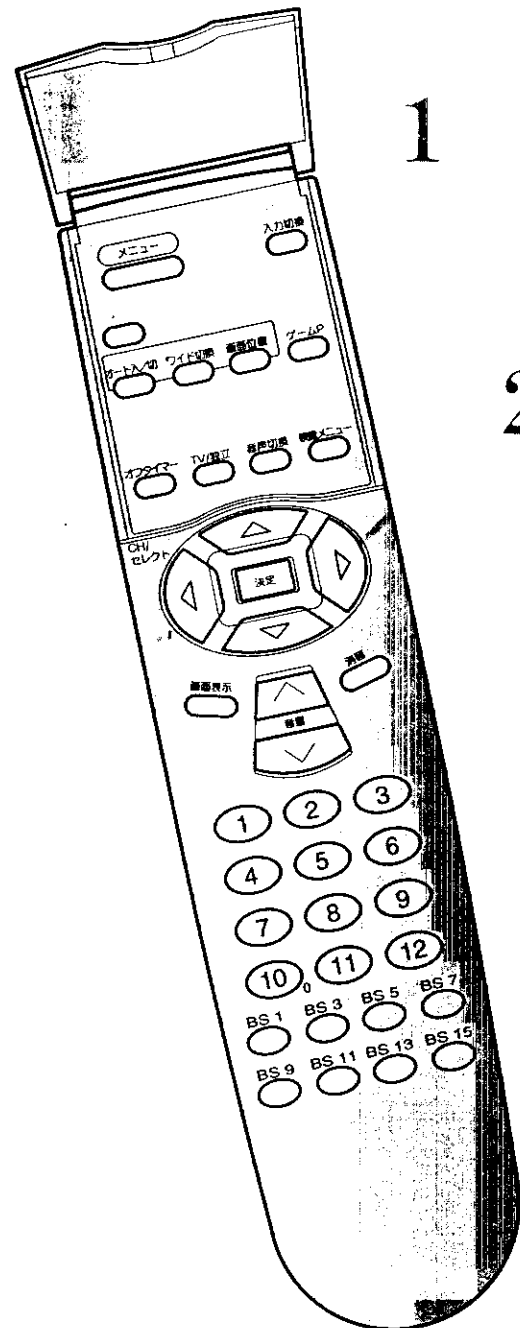
5 決定ボタンを押した後、⑫で「終了」を選び、決定ボタンを押す



受信設定について(つづき)

デコーダーの入力設定

セント・ギガ放送を楽しむときに設定します。



2, 3, 5

1

2~5

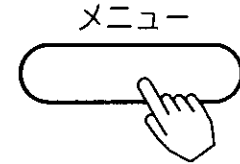
メモ ちょっとひとこと

- デコーダー入力設定は、通常「オート」側でお使いください。
- BSデコーダーの電源が「切」になっている場合や、BS入力端子にケーブルを接続していないときは、BS入力端子に切り替わりません。

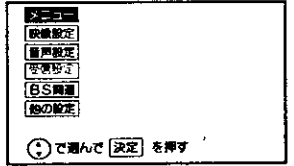
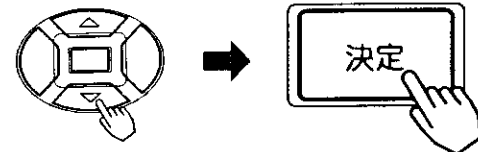
ご注意 コーダー入力設定について

「オート」側でBSデコーダーを使用する場合、映像と音声異なる、音が出ないなどの異常のときは、音声切換が合っていないためです。このときは、テレビとBSデコーダーの音声内容を合わせてください。
「BS入力」に設定されている場合は、BSデコーダーの音声の選択が優先されます。テレビ側で音声切換はできません。

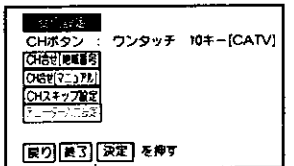
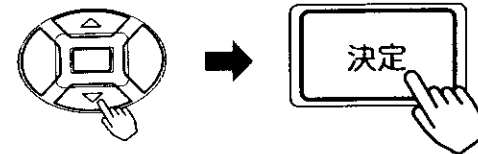
1 メニューボタンを押す



2 ④で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

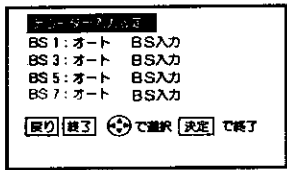
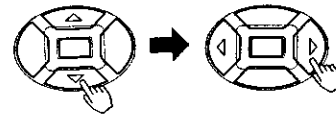


3 ④で「デコーダー入力設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ④で「BSチャンネル」を選び、④で「入力」を設定する

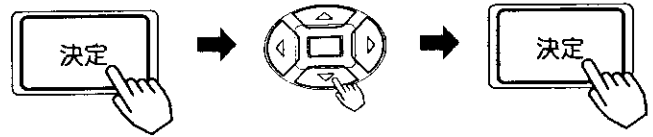
BS 7より下を選ぶと、BS 9, BS 11, ...BS 15のチャンネルが順次表示されます。



複数のチャンネルを入力する場合

4の操作をくり返します。

5 決定ボタンを押した後、④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

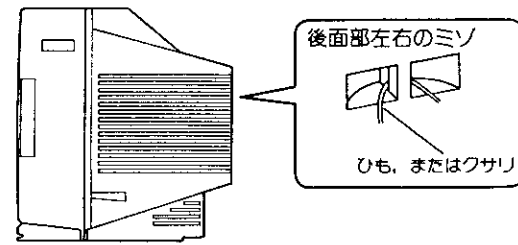


| 設定状態 | 使いかた |
|------|--|
| オート | BSスクランブル放送を自動判別し、スクランブル放送時に、自動的にBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選択します。通常「オート」でご使用ください。 |
| BS入力 | 放送内容によらずBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選択します。セント・ギガ放送を楽しむときは、「BS入力」に設定します。 |

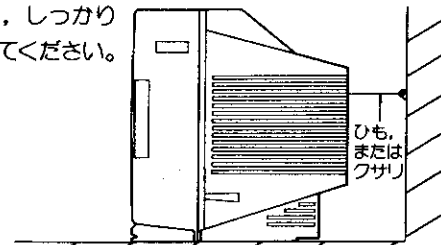
転倒防止について

△注意 ブラウン管(前面)は重いので安定したところに据え付けてください。
また、転倒防止の処置を行ってください。
テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミノをご利用ください。



2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱等をお選びになり、しっかりと固定してください。



3 専用のテレビ台(別売り)との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|--|---|---|-------|
| 画面が出ない 音も出ない | 外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切換え位置の不一致 | 入力切換え位置を合わせてください。 | 21 |
| 画面は出るが 音が出ない | ①音量調節が0になっている。 | ①音量ボタン(△)を押してみてください。 | 13 |
| | ②消音ボタンを押している。 | ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 | 20 |
| カラー番組の ときに色が 出ない | 色の濃さの設定がー(淡)側いっぱいになっている。 | 映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。 | 27 |
| 画像が2重 3重にうつる (ゴースト) | 近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。 | ①ビルが建つ等、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。 | |
| 雪が降っている ような画面になり ハッキリしない (スノーノイズ) | アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 | アンテナの向きがずれていないかお調べください。 | |
| | アンテナ線がはずれている。 | セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。 | 52 |
| リモコンで テレビが 操作できない | ①リモコン送信機の乾電池の⊕⊖が逆に入っている。 | ①乾電池を正しく入れてください。 | 10 |
| | ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 | ②乾電池を新しいものに交換してください。 | 47 |
| | ③カーソル切換がCS側になっている。 | ③リモコンのカーソル切換TVボタンを押してください。 | 47 |
| 画像に色ムラ が出る チャンネル合わせができない (リモコン) | 明るさの設定が+(明)側いっぱいになっている。 | 映像設定で明るさを選択し、-にしてみてください。 | 27 |
| | CH固定が「入」に設定されている。(BSのチャンネル、MUSE LDA入力が選べない) | BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。 | 49 |

故障かな?と思ったら(つづき)

| このようなときは… | よくある事例 | ここをお調べください | 参照ページ |
|-----------------------------------|--|-------------------------|-------|
| 映像設定で明るさのみが設定できない | 映像メニューがナチュラルまたはゲームになっている。 | 他の映像メニューに切替える。 | 26 |
| BSチャンネルを選んでも録画予約表示が出て、チャンネルが変わらない | CH固定が「入」に設定されている。 | BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。 | 49 |
| BSデコーダーを接続しているのに、スクランブルが解除されない | BSデコーダーの電源が「切」になっている。 | BSデコーダーの電源を「入」にします。 | 43 |
| 「ビシッ」と音がする | 冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 | | |
| テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる | テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。(故障ではありません)電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。 | | |
| 電源を入れたときに、「ブーン」と音がする | 電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働き、このときにブラウン管内部が振動するため発生する音です。性能その他に影響はありません。 | | |
| ラジオに雑音はいる | テレビの近くでラジオ等を使用しますと、雑音はいる場合があります。テレビより離してご使用ください。 | | |

△注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です(ただし、ブラウン管のみは2年間です)。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

| 無料保証期間 (⇒は無料保証期間を示します) | |
|---------------------------|--------------|
| お買い求めの日から1年間 | お買い求めの日から2年間 |
| ブラウン管 | → |
| その他 | → |

- 修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。70 ~ 71

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

メモ CATV(ケーブルテレビ)について
CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。